

(仮称)新総合教育センター再整備基本構想 (案)

令和 7 年〇月

習志野市教育委員会

●●● 目 次 ●●●

基本構想策定の経緯	2
I. (仮称)新総合教育センターの整備方針	3
1. 基本理念	3
2. (仮称)新総合教育センター基本コンセプト	3
(1) 多目的利用・多世代交流の促進・地域コミュニティの拠点	3
(2) 教育と情報化の強化	3
(3) 文化活動の支援	3
3. 基本方針	4
(1) 設置機能	4
(2) 整備予定地	5
(3) 再整備方法	5
(4) 市民交流・民間施設	5
II. 総合教育センター及び周辺施設の現状	6
1. 現状・地積	6
2. 多機能化・複合化対象施設の概要	7
(1) 総合教育センター	7
(2) 東習志野図書館	8
(3) 実花公民館	9
(4) 東習志野コミュニティセンター	10
III. 対象施設が持つ機能及び施設整備の基本的な方向性	11
1. 多機能化・複合化の施設	11
(1) 共通	11
(2) 総合教育センター	12
(3) 図書館	16
(4) 公民館・コミュニティセンター	17
2. 屋外スペース	19
3. 駐車場・駐輪場	19
4. 施設までのアクセス	19
5. 文化財展示室及び文化財保存室	19
6. その他	20
IV. 施設利用者及び地域住民等のニーズの把握	21
1. 施設利用者・地域住民等のニーズ把握方法	21
(1) 施設利用者の意見聴取	21
(2) 地域住民の意見聴取	21
(3) 市立小・中学校からの要望事項等	21
V. 事業スケジュールの検討	22

【後掲】参考資料一覧

基本構想策定の経緯

総合教育センターは、昭和５０年に習志野市視聴覚センター・習志野市教育研究所として開設し、以降、教員の研修、情報教育の推進、教育相談活動の充実等、本市の教育の質の向上に大きな役割を果たしてきました。

そのような中、施設開設から５０年目を迎え、施設・設備の老朽化が進む一方で、教育を取り巻く環境は、少子化や核家族化、ＩＣＴ（情報通信技術）の進展、不登校の増加など、急激に変化しており、総合教育センターに求められる役割も年々増大しています。

市の第２次公共建築物再生計画（２０２０～２０３７年度）では、周辺施設と複合化して建て替えし、２０２９年度から３ケ年にかけて工事を行うこととしておりましたが、施設・設備の老朽化が著しく、また多様化する教育ニーズに対応するためには、早急な対策が必要と判断し、同計画の中間見直しにおいて２０２６年度を開始年度とする第３次公共建築物再生計画期間中の前倒し実施を検討することとしました。

（仮称）新総合教育センター再整備については、公共建築物再生計画の基本方針の１つである「公共建築物の多機能化・複合化」に基づき、東習志野・実花地区における公共施設である東習志野図書館、実花公民館、東習志野コミュニティセンターとの複合化により、早期の再整備を目指すこととし、令和５年１０月に「総合教育センター再整備に向けた基本方針」を策定いたしました。

この方針を受け、今後６０年を見据え、教育委員会内に「総合教育センター再整備基本構想策定検討委員会」を設置し、真に必要な施設機能を利用者、地域住民の意見も踏まえ再構築すると共に、多機能化・複合化による再整備について協議、検討し、「（仮称）新総合教育センター再整備基本構想」を策定いたしました。

I. (仮称)新総合教育センターの整備方針

1. 基本理念

基本理念 人と人がつながる学びの情報交流基地
～教育・文化・地域を育むために～

(仮称)新総合教育センターは、地域住民、また、教職員が平等に知識と文化にアクセスできる場を提供し、学習や自己啓発を支援します。これにより、地域全体の文化的な豊かさと知識水準、教育の質を向上させることを目指します。

また、地域住民の相互交流を目的とし、地域活性化の拠点として文化・交流等の都市活動・コミュニティ活動を支える施設を目指します。その際、地域住民が継続的に学び続けられる機会を提供します。さらには、ICT化¹が進む現代において、インターネットやデジタルリソース²へのアクセスを支援することで、地域住民が必要な情報にアクセスできるようにし、情報の交流基地としての役割を果たしていきます。

本計画においては、教育、地域の取組、子育て支援といった様々な施設機能を複合化するとともに、教育と文化と地域のコラボレーションによる「新たな学び」の創出を目指していきます。

2. (仮称)新総合教育センター基本コンセプト

(1) 多目的利用・多世代交流の促進・地域コミュニティの拠点

複数の施設を集約し様々な目的に対応できるようにすることで、多様な世代が利用できる場を提供し、交流の促進を図る。また、地域住民が気軽に集える場の提供を行う。

(2) 教育と情報化の強化

総合教育センターの研究のデジタルリソースや図書館の蔵書を活用し、総合教育センターの研究プログラムと連携して、学習の場を提供する。これにより、教職員だけでなく、地域社会の知識の向上や学習支援を効果的に行う。

(3) 文化活動の支援

地域の文化的豊かさを育むため、文化活動や芸術活動等を支援するためのスペースの提供を行う。

¹ コンピュータやインターネットを通じてアクセスできる情報ツールやコンテンツ（ウェブサイト、デジタルメディア、電子書籍、オンライン予約、ソフトウェア、クラウドストレージ等）のこと。

² インターネットを活用してコミュニケーションを円滑にし、サービスの質の向上をする取り組みのこと。

3. 基本方針

再整備に向けての基本方針は次のとおりとします。

- 平成27年に改訂された「習志野市都市マスタープラン」において、実花・東習志野・実籾・新栄地域区のまちづくりのテーマは、「文教・産業と豊かな自然が調和したまち」と示されている。そこで、総合教育センターの再整備については、本テーマに則り、東習志野こども園、東習志野小学校、第四中学校と隣接する文教ゾーンの中で、習志野市の学びの拠点と位置づけて実施する。
- 総合教育センターは、特別支援教育・教育相談の充実や適応指導教室での指導により、いじめ・不登校、虐待等の未然防止・解消を目指す活動や教職員の資質・指導力向上を図るための研修、情報教育の推進に取り組んでいる。再整備にあたっては、これらの機能を継承することを基本とする。
- 施設・設備の老朽化等の課題や教育に対するニーズの変化に対応するため、早期の再整備を目指し、総合教育センターを建て替えることとする。建て替えにあたっては、再生計画の基本的な考え方を継承するとともに、本市の教育目標である「未来をひらく教育の推進」、「生涯にわたる学びの推進」を実現するため、東習志野図書館・東習志野コミュニティセンター、実花公民館との多機能化・複合化を図り、真に必要な施設機能を再構築し、総量を圧縮する中で、財政負担の軽減を図る。

(1) 設置機能

現状の利用状況や今後の利用見込みを踏まえ、設置を検討する主な機能は以下のとおりとします。

① 総合教育センター機能

研修室(会議室)、メディアルーム、教育相談関係諸室(来所相談・電話相談対応・控室・検査室)、適応指導教室「フレンドあいあい」、調査研究・研修資料・ICT機器・視聴覚機材等の保管庫、所員室・相談員室

② 図書館機能

閲覧室、ブラウジングコーナー(雑誌・新聞配架閲覧コーナー)、おはなし室、情報コーナー(インターネット検索)、保存書庫、ブックポスト、学習室、ボランティアルーム、事務室、倉庫、習志野教科書センター

③ 公民館・コミュニティセンター機能

集会室、講義室、和室、防音音楽室、調理室、こどもスペース、倉庫、サークル備品庫、展示スペースも兼ねたロビー

④ エントランスラウンジ機能

テーブル、ソファ(ベンチ)、情報コーナー、飲食スペース

(2) 整備予定地

新たな施設は、現在の総合教育センター敷地内にある旧プラネタリウム館の建物を解体し、整備いたします。



(3) 再整備方法

新たな施設の整備にあたっては、施設の適正な機能の確保、配置及び効率的な管理運営を行っていく必要があります。

また、既存施設である総合教育センターは、教員の研修会場、教育相談施設があり、運営を休止することができません。

従って、以下のとおりの整備方法をもって事業を推進することとします。

- 設置機能を、再整備された総合教育センターに備えなければならないが、多機能化を行い、保有総量を圧縮して再整備を実施する。
- 総合教育センターに隣接する旧プラネタリウム館と駐車場に複合施設として建て替えてから機能に移し、切れ目なく運営をする。老朽化している現建物は解体し、解体後の敷地は利用者の駐車スペースのほか、適応指導教室の活動における利用、近隣施設と連携しながら地域における利用等に活用する。

(4) 市民交流・民間施設

- 施設を利用する市民の活動場所及び交流スペース（ラウンジ）
- 施設利用者や地域住民が利用できる飲食スペース

Ⅱ．総合教育センター及び周辺施設の現状

1．現状・地積



東習志野3丁目

地番	登記地目	現況地目	登記地積 (㎡)	現況地積 (㎡)	
340 番 6	宅地	学校用地	47,597.48	47,597.48	第四中学校＋ 総合教育センター
			(6,589.5)	(6,589.5)	() は総セ部分
384 番 13	宅地	宅地	1,301.74	1,301.74	東習志野図書館 コミュニティセンター

2. 多機能化・複合化対象施設の概要

(1) 総合教育センター

○建物概要（公有管理財産建物明細台帳より）

- ・延床面積 4,041.492 m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造
- ・建設当時の工事費 400,140,000 円
- ・開設年月日 昭和 50 年 3 月



○施設の管理者

- ・市直営

○施設の設置目的

- ・教習所・養成所・調査研究

○施設設置の根拠法

- ・習志野市教育機関設置及び管理に関する条例

○業務内容

- ・教育に関する調査研究、教職員の研修、情報教育の推進、教育相談活動の充実、適応指導教室、科学教育の推進、情報教育機器および施設の貸し出し 等

○施設の開所日時

- ・開所日 原則 月曜日から金曜日
- ・開所時間 8：30から17：00

○対象者・利用者数・職員数

- ・対象者 教職員・児童生徒・保護者・市民

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
稼働割合	77.5%	79.8%	90.1%	84.4%	94.8%	99.2%	100.0%	83.2
（稼働日数）	203	202	237	257	237	246	247	256
利用者数	26,726	25,159	27,459	23,191	7,983	8,529	13,107	9,761
（学校教育）	19,894	19,902	21,111	18,205	4,220	4,558	8,620	9,470
（社会教育）	1,852	600	678	219	30	221	242	291
（その他）	416	0	360	211	0	7	9	0
（相談）	4,190	4,188	4,715	3,492	2,914	2,680	3,192	4,451
（適応指導教室）	374	469	595	1,064	819	1,063	1,044	1,627

※相談は、来所相談、電話相談、青少年テレホン相談、訪問相談の延べ件数

(2) 東習志野図書館

○建物概要（公有管理財産建物明細台帳より）

※東習志野コミュニティセンター内

- ・延床面積 410.64 m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造
- ・開設年月日 昭和 57 年 7 月



○施設の管理者

- ・指定管理者：株式会社図書館流通センター

（指定管理期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

○施設の設置目的

- ・図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を收集整理し、保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。

○施設設置の根拠法

- ・図書館法、習志野市教育機関設置及び管理に関する条例

○業務内容

- ・図書、記録その他の必要な資料の収集、整理、保管、貸出
読書会、講演会、研究会及び資料展示会等の開催 等

○施設の開館日時

- ・開館日 原則 火曜日から日曜日
- ・開館時間 9：00から17：00
※土曜日は、9：00から19：00

○利用状況

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
貸出冊数（冊）	137,281	131,414	132,168	123,203	102,285	119,442	116,293	114,161
貸出延人数（人）	40,350	39,033	40,382	38,516	32,003	38,417	38,005	36,514

(3) 実花公民館

○建物概要（公有管理財産建物明細台帳より）

※実花小学校内

- ・延床面積 581.90 m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造
- ・開設年月日 昭和 54 年 7 月



○施設の管理者

- ・指定管理者：株式会社オーエンス

（指定管理期間：令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日）

○施設の設置目的

- ・ 実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

○施設設置の根拠法

- ・ 社会教育法、習志野市教育機関設置及び管理に関する条例

○業務内容

- ・ 施設の管理運営、定期講座の開設
討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等の開催、諸室の貸出 等

○施設の開館日時

- ・ 開館日 原則 火曜日から日曜日
- ・ 開館時間 9 : 0 0 から 2 1 : 0 0

○利用状況

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
年間延利用人数（人）	31,611	29,610	28,292	25,560	12,840	13,017	18,260	19,022

(4) 東習志野コミュニティセンター

○建物概要（公有管理財産建物明細台帳より）

- ・延床面積 1,467.42 m²
- ・構造 鉄筋コンクリート造
- ・開設年月日 昭和 57 年 7 月



○施設の管理者

- ・指定管理者：ナンシンワコーグループ

（指定管理期間：令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

○施設の設置目的

- ・地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図る。

○施設設置の根拠法

- ・習志野市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例

○業務内容

- ・施設の管理運営、諸室の貸出、講座等の開催 等

○施設の開館日時

- ・開館日 原則 火曜日から日曜日
- ・開館時間 9：00 から 21：00

○利用状況

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
年間延利用人数（人）	65,835	75,954	69,316	57,626	17,750	27,084	39,272	45,433

Ⅲ. 対象施設が持つ機能及び施設整備の基本的な方向性

基本コンセプトを基に新たな施設に求められる機能及び施設整備については、以下のとおりとします。

1. 多機能化・複合化の施設

(1) 共 通

【機 能】

- ① ICT環境を活用し学校教育、生涯学習、地域活動の更なる充実を図ります。
- ②乳幼児から高齢者まであらゆる世代が集い、地域住民相互の交流の場として賑わいのある施設をめざします。
- ③子育て世代、高齢者、障がいのある方など多様な利用者に配慮し、すべての人が利用しやすい施設をめざします。
- ④隣接する小・中学校との連携がしやすい施設を検討します。
- ⑤諸室は、総合教育センター、公民館・コミュニティセンター機能と共用とし、施設の合理的な運用を行います。
- ⑥地震や風水害による災害時の避難所としての運用や防災拠点として活用できるよう施設内のスペースの確保及び倉庫の設置を検討します。
- ⑦通勤・通学途中でも、利用しやすい開館時間、開館方法を検討します。

【施設整備】

①バリアフリー

- ・誰もが使いやすい施設となるよう、バリアフリー化を図り、備品類の軽量化や、移動しやすい机等の導入を検討します。
- ・ユニバーサルデザインを取り入れたわかりやすい施設配置図や各諸室の案内標示に加え、月間の予定、イベント内容等が掲示できるよう検討します。

②動 線

- ・教育相談及び適応指導教室への出入口は、人との関わりや集団に対する不適応を示す児童生徒等に配慮し、複合施設利用者の動線とは異なる単独のものとします。
- ・音楽・ダンスなどの音を出すことを前提とした空間と、図書館などの静寂を求める空間との分けや、創作活動との運用上の分けの検討を含め、それぞれの利用者の動線を工夫します。

③ロビー

- ・複合施設として、それぞれの施設の利用者が他の施設の活動を自然と目にでき、関心を持たせることで、利用に結び付けるように空間を形成します。
- ・地域住民が気軽に集える休憩スペースを設置します。

- ・幼稚園・保育所・こども園の幼児、小中学校の児童生徒、公民館サークル等による作品展示やイベントが開催できるスペースを設けます。また、施設全体の廊下や壁面に作品の掛けやすさを考慮した設備を配置し、訪れた人が幅広い世代の作品に触れることができる施設になるよう検討します。
- ・パネルスクリーンやパンフレットスタンドを複数配置した掲示コーナーを設け、イベント情報や行政情報の掲示等に使用します。
- ・救護・災害対応スペース（担架等の救急用具、災害対应用具、具合の悪い方への休息スペース）を設けます。

④子育て世代への配慮

- ・子育て世代が安心して利用できる授乳スペース・オムツ替えスペースを整備します。

⑤飲食スペース

- ・施設利用者に加え、近隣施設利用者及び地域住民も気軽に利用することができる飲食スペース等の設置を検討します。

⑥防犯カメラ

- ・利用者が安心して施設を利用できるよう防犯カメラを設置します。

⑦環境への配慮

- ・地球温暖化防止やエネルギー使用合理化等の観点から環境に配慮した施設の整備を検討します。

⑧Wi-Fi 環境の充実

- ・教育関係の情報ネットワークに配慮したうえで、利用者の誰もが利用できる Wi-Fi 環境を整えます。

（２）総合教育センター

【機能】

①調査研究

（先進的な研究の推進）

- ・専門性の高い教育を推進するための先端技術の導入や、根拠に基づいた先導的な学習支援を目指した研究を推進していきます。
- ・全国学力学習状況調査や児童生徒のタブレット使用状況、ドリルの活用状況などを分析し、学習状況の把握や今後、目指すべき教育の方向性の検証を行います。また、集まった学習履歴や研究等の集積情報を最大限に活用した教材の選択、開発といった、効率的な学力向上プログラムの提供を行います。

(教育DX（デジタルトランスフォーメーション）機能)

- ・校務のデジタル化による教職員の業務の軽減と効率化の推進を図るとともに、教育活動の質の改善を目指して、総合的な教育支援システムの構築に取り組みます。
- ・教科内容のより深い理解を促すために、ICTを活用した学習活動を計画的に実施し、子どもの個別最適な学び・協働的な学びを実現するデジタル教育の推進を目指します。

②研 修

(人材育成)

- ・通常の学習指導に加え、個別最適な学びや協働的な学びにつながる、連続性のある学びを積み上げる研修の構築を目指して、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応した研修の充実を目指します。
- ・多種多様な時代の変化に対応するためには、柔軟な思考と経験、課題解決のための専門的な知識や経験が求められます。そのため、次世代を見据え先端技術であるAI等を活用した学びや、教職員のICT活用能力の向上を図る研修の充実を目指します。

(学びの場の多様化)

- ・教職員の研修については、教職員の負担軽減・研修管理の効率化の観点からオンライン等で行えるものを精査し、研修の在り方改革を行います。Wi-Fi環境を含めて、専用の配信ができるよう、環境の整備を行います。

③教育相談

(教育相談（来所相談・電話相談・訪問相談・メール相談）)

- ・多種多様な相談に対応できる相談専門チームの体制を築き、相談者一人ひとりに寄り添った教育相談を行います。また、さらなる充実を目指し、AI等を活用した教育相談の在り方も研究していきます。
- ・誰一人取り残さない不登校支援の充実のために、家庭と学校をつなぐプラットフォームとしての機能を十分に発揮し、子どもの居場所の確保のために、安心して過ごすことができる学びの場について相談していきます。
- ・教育相談をより進めていくために、子どものアセスメントを確実に行っていきます。そのために、活動する子どもの様子を観察できる機能を持ったプレイルームを整備したり、話している声が漏れないよう防音性の高い部屋にしたりと、相談設備を整えていきます。

(特別支援教育相談（就学相談含）)

- ・専門的な観点から相談を行い、相談を重ねる中で子どもの適正就学を目指した就学相談を行います。
- ・子どもの発達の偏りや遅れ、保護者の悩み相談を進め、家庭や学校で行うことができる支援の在り方等についても提案をしていきます。

- ・適宜発達検査を実施し、相談だけではわからない内面のアセスメントを行います。検査時には周囲を気にせずに集中でき、視聴覚に刺激が入らない部屋で検査が行えるようにします。

(適応指導教室)

- ・不登校の子どもの集団生活への適応や、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等を目指し、子どもが無理なく自立できるよう学びの場を提供していきます。
- ・子どもや保護者、対応する教職員に対しての心の支えとなる相談や研修会を企画し、一人ひとりに寄り添った不登校支援対策を講じていきます。

【施設整備】

①研修室（会議室）

(発表・視聴機能の充実)

- ・大型モニターの設置などＩＣＴ環境を充実させ、プレゼンテーションしやすい環境を整えます。
- ・集団研修、グループワーク、プレゼンテーションなど研修用途に沿ったレイアウト変更を可能とする椅子や机などを配備します。
- ・わくわく学びランドなどの映像学習に対応するため、講演会や映像の視聴にも対応できるホールの機能を検討します。
- ・研修講師の控室等としての機能を兼ね備えた部屋を整備します。

②メディアルーム

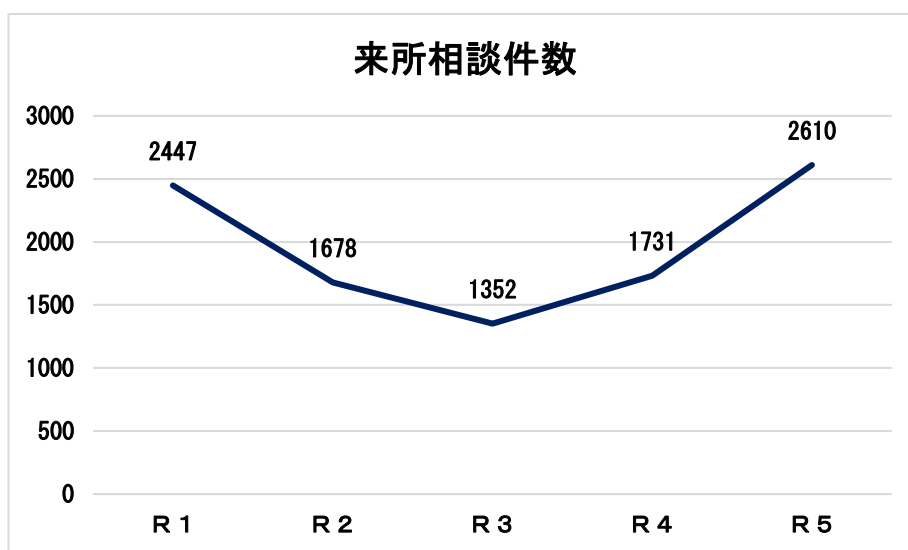
- ・撮影機材・通信設備及び環境を整え、会議や研修の内容によって、オンデマンド型に加え、ライブ配信機能を備えたＩＣＴ管理スタジオを整備し、教職員が勤務場所を離れずにオンラインでの研修に参加できるようにします。
- ・児童生徒タブレット端末や校務用パソコン等のメンテナンス機能としての部屋を整備します。

(イメージ図)



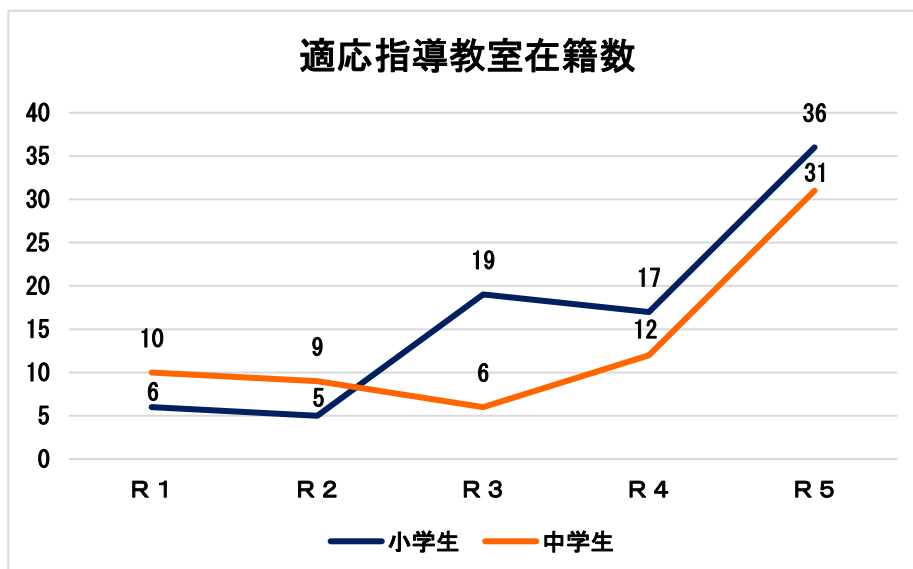
③教育相談関係諸室（来所相談・電話相談・控室・検査室）

- ・年々増加する教育相談に対応するため、保護者との相談室を3部屋整備します。また、来所相談は、基本的に保護者への教育相談と子どもへのプレイセラピーを同時並行で行うため、相談室と同数のプレイルームを整備します。
- ・プレイセラピーを行うプレイルームの一室には、ワンウェイミラーの設置、箱庭、録音機能、防音に配慮した整備、特定の相談室から様子を伺うことができるようにする機能の整備を検討します。
- ・子どもの就学に関する発達検査を行う検査室を整備します。検査室は、子どもの気が散らないようにするための検査の机・椅子、冷暖房設備以外の装飾が全くない部屋で、防音機能も整備します。
- ・相談者のプライバシーを守るための防音設備と落ち着いた控室(待合室)を整備します。



④適応指導教室「フレンドあいあい」

- ・学習指導を行う部屋とグループ活動や創作活動、軽い運動ができる部屋を整備します。



⑤調査研究・研修資料・ＩＣＴ機器・視聴覚機材等の保管庫

- ・これまで蓄積された研究資料や県内の教育施設の資料等の保管管理、ＩＣＴ機器や視聴覚機材等の保管及び作業を行うため必要とする保管庫を整備します。

⑥所員室・相談員室

- ・相談業務の内容には、学校に関する相談もあり、学校関係者と連絡を頻繁に行っている所員室において相談業務を行うことで、相談者がかけづらくなるなど相談業務に支障が出る恐れがあることから、所員室と相談員室は、区分けし整備します。

⑦習志野教科書センター

- ・習志野市立小・中・高等学校が使用している教科書について、一般市民にも関心を持ってもらうため、図書館内に教科書センターを設けます。

(3) 図書館

【機能】

①利用者と本の思いがけない出会い、発見の場とします

- ・書籍や雑誌に囲まれた空間で過ごすことは、知的好奇心を刺激し、思いがけない発見をもたらします。思わず本を手に取りたくくなるような本の見せ方、展示の工夫をすることにより、資料の発見の場としての図書館作りに努めます。

②1冊の本を読み終えてしまえる居心地の良い空間の提供します

- ・余暇を過ごす場所として長時間滞在できるよう、居心地の良さなど快適性を重視し、くつろいで「本を読む」ことを楽しめる空間を整えます。

【施設整備】

安全で快適な施設となるよう、次のことに配慮します。

- ・室内環境（温度、湿度、空気の質、照明、採光、音等）を快適に保つようにします。
- ・直接採光はできる限り控え、天候や時間による室内の明るさの変化を抑え、照明は長時間の読書でも目が疲れないようにします。
- ・窓は室内が過度に閉鎖的な印象を与えないよう適度に設置するとともに、のぞき等、近隣の住宅や学校に迷惑をかけないように配慮します。
- ・入口や各コーナー、設備への配置がわかりやすく、利用者と職員の会話が生じるカウンター周辺、ざわめきが生じる児童コーナー、利用者同士の会話があるブラウジング、静かに読書を楽しむ閲覧スペース等、利用者や職員の動線が交わらないようにします。

①閲覧室

- ・閲覧室には、サービスカウンター（案内、貸出・返却）、登録・相談カウンター（利用登録、資料相談、予約受付、書庫請求）、児童向け閲覧スペース、こどもカウンター、おは

なし室、ブラウジングコーナー（雑誌・新聞配架閲覧コーナー）、ハンディキャップサービスコーナー、情報コーナー（インターネット閲覧端末）を設けます。

- ・図書館入口にはBDS（未手続持ち出し防止装置）を設置します。利用者はBDSゲートを通して館内を出入りし、貸出しは自動貸出機で行います。
- ・開放感を感じさせる開架フロアに、様々な形態の資料をわかりやすく、利用しやすく配置します。
- ・一般向けと児童向けに、時事や季節に関する資料を展示できるコーナーをそれぞれ複数箇所設けます。

②学習室

- ・持ち込みの資料やＩＣ機器を使用できる学習スペースを設けます。
- ・学習席の形態は個人利用ができ、パソコン等も使用できるよう、照明、電源を備えたキャレルデスクとします。

③ボランティアルーム（ボランティア作業室、控室、用具置き場）

- ・図書館で活動するボランティアが作業や打合せ、交流を行う活動拠点となる設備とスペースの設置を検討します。

④事務室

- ・事務室・作業室では、図書館システムの端末を備え、事務作業の他、他図書館への移送資料の仕分けや保管、資料の装備、修理等を行います。

⑤書庫

- ・閲覧室にある図書の新鮮さを保つため、利用度の低くなった資料を別置き、また、資料的価値の高い資料を長く保存し、後世の市民の利用に供するため、十分な収納能力を有する保存書庫を設けます。

（４）公民館・コミュニティセンター

【機能】

- ①人生の各段階に応じた社会教育活動と文化活動の支援を推進するとともに、その成果を発表する場を提供します。
- ②各世代の学習意欲を汲み取り、新たな利用者が増加するようなサービスを提供します。
- ③地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図る場とします。
- ④地域や学校等と連携した多彩な活動を展開する場とします。
- ⑤地域のコミュニティ活動の推進に寄与する、地域住民のニーズを反映した企画事業を展開します。
- ⑥地域住民で組織される町会・自治会等の活動の支援を推進します。
- ⑦地域のサークル活動を行う団体の支援及び育成を行います。

【施設整備】

①集会室・講義室

（収容人数・可動式）

- ・サークル活動、音楽イベントや落語会等、これまで活動していた団体が不備なく活動できるとともに、地域の交流がより活発になるようにし、様々な活動に対応できるよう少人数から１５０人程度が収容できる部屋として可動式の仕切りによって面積を変えることができる部屋とします。

（防音・ステージ）

- ・オーケストラ等の練習や音源を使用したダンス練習等に利用することができる仕様とするため、一定の防音性をもたせ、イベント開催時等に舞台として使用できる出し入れ可能な簡易ステージの設置を検討します。
- ・壁面を鏡張りにするなどダンス等で利用できる部屋を検討します。

②和 室

- ・一定の広さを求める利用から、８畳程度の利用まで、広さのニーズが分かれていることから、仕切りの設置等によりニーズに応じた利用を可能とするよう工夫します。
- ・和室を茶室としても使用できるよう、電気炉を使用する場合を考慮したコンセントの配置等について検討します。
- ・ヨガや体操等の運動のニーズも高いことから、壁面扉内に鏡を設置した和室を検討します。

③調理室

- ・調理台を現施設の現状の５台以上に設置できるよう検討します。また、講師用のテーブルや、ガス釜・ガスオーブンの設置を含め、レイアウトを検討します。

④こども・若者スペース

- ・子育て世代が気軽に使える施設になるよう、こどもスペースの設置を検討します。
- ・土間・縁側のような半屋外のスペースや座ったり寝そべったりできるカーペットのスペースなど、子育て世代が安心して過ごせるスペースの設置を検討します。
- ・１７時以降は、若者スペースとして切り替え、学習やワーキングスペースとして利用できる安全安心な居場所としての活用を検討します。

⑤倉 庫

- ・利用団体の備品を保管できる倉庫を整備します。また、展示パネルなど縦横の物品の長さ・大きさ・形状を考慮し、出し入れのしやすい配置等を検討していきます。

⑥事務室

- ・事務室窓口にて、利用案内、予約受付、講座受付、料金徴収等行うため、利用しやすい場所に設置し、窓口付近に券売機を設置します。

2. 屋外スペース

現在の総合教育センターの敷地は、ゆとりがあることから、屋外スペースも有効活用することとします。

- ・建物施設内のこどもスペースと連携した魅力あるスペースを検討します。
- ・雨天でも学校活動やイベント開催ができ、地域住民も利用できるスペースを検討します。
- ・屋外スペースと駐車場を一体的に活用することで、より大規模なイベント実施が可能となり地域住民も参加できる地域交流スペースとして賑わい創出の場の提供を検討します。

3. 駐車場・駐輪場

- ・複合化される施設の利用状況や新たに整備される施設機能を踏まえ、必要とする駐車・駐輪台数を確保することとし、収容台数等については、今後、検討することとします。
- ・音楽系イベントの実施時等にスムーズに楽器を搬出入できるよう、駐車場からのルートを検討していきます。
- ・図書館業務に配慮し、雨天時でも図書を濡らさずに積み下ろしができるよう建物と隣接した場所に必要とする屋根付きの専用駐車場を設けます。
- ・駐輪スペースは自転車用とバイク用に分け、利用者用駐輪場と別に職員の通勤用駐輪スペースを設けます。
- ・障がい者用、高齢者用の駐車スペースを設け、体にハンディキャップのある方も利用しやすくします。

4. 施設までのアクセス

- ・新施設までのアクセスのメインとなる文教通りについては、現状において狭隘な道路のため拡幅を求める声があります。一方で、近隣にある第四中学校及び東習志野小学校の通学路となっており、拡幅により児童生徒の安全性が損なわれる恐れもあります。文教通りのあり方については、児童生徒の安全性を最優先に地域住民の意向も踏まえ、今後、検討します。
- ・施設前の道路は、近隣施設である東部体育館利用者等も考慮し、大型バスが乗り入れできるよう広くすることを検討します。
- ・ナラシドバスは、路線バスと競合しない形でルート設定をしており、大きな目的としては、交通結節点となる駅（実叻駅、八千代台駅）へ時間をかけずに移動ができることを主眼としたものであります。このようなことから施設等への乗入れに向けた運行ルートの延伸や新たなルート設定については、速達性の低下や既存ダイヤの減便による利便性の低下が懸念され、利用者の減少、採算性の低下につながる恐れがあり、多くの課題があることから様々な視点での検討が必要となります。

5. (施設外)文化財展示室及び文化財保存室 ※実花公民館跡施設の活用

- ・総合教育センターの再整備に合わせ、実花公民館跡施設は歴史資料の専用展示室等としての活用を検討していきます。リノベーションについては、実花小学校の長寿命化改修工事に併せての実施を想定しており、別途、構想を策定予定ですが、歴史資料に関する講座や、団体

見学時の説明に使用する研修室を設置し、研修室の使用予定のない時は、一定程度、地域の方々の利用が可能となるよう検討していきます。

6. その他

- ・現在関係団体が使用している諸室の整備を検討します。

IV. 施設利用者及び地域住民等のニーズの把握

基本構想策定の基礎資料とするため、各施設及び施設利用者、関係団体、地域住民、学校関係者への意見聴取を行いました。

1. 施設利用者・地域住民のニーズの把握方法

(1) 施設利用者の意見聴取

○実花公民館

令和5年12月に実花公民館のサークル連絡協議会の役員会及び定例会で説明し、令和6年1月から協議会に所属する各団体に対し個別にヒアリングを実施。

(実施時期) 令和6年1月16日(火)から3月20日(水)

(対象) 15団体 101名

○東習志野コミュニティセンター

登録団体サークルを対象に説明会を開催。

(実施時期) 令和6年3月3日(日) 10時

(対象) 16団体 20名

○東習志野図書館

来館者を対象にアンケートを実施。

(実施期間) 令和6年3月30日(土)～4月23日(火)

(回答者数) 24名

(2) 地域住民の意見聴取

○アンケート実施

令和6年4月17日(水)から6月14日(金)の間、電子及び対象施設においてアンケートを実施

(回答者数) 263名

○地域住民説明会

地域住民を対象に東習志野コミュニティセンター及び実花公民館で説明会を開催。

【東習志野コミュニティセンター】

開催日時	令和6年5月11日(土) 10時	令和6年5月14日(火) 19時
出席者数	11名	16名

【実花公民館】

開催日時	令和6年5月11日(土) 13時30分	令和6年5月15日(水) 19時
出席者数	11名	3名

(3) 市立小・中学校からの要望事項等

市立小・中学校から「施設設備全般・研修機能・教育相談機能」に関する要望事項等について取りまとめを行った。

V. 事業スケジュールの検討(令和7年3月末時点)

(仮称)新総合教育センター再整備に向けたスケジュールは以下のとおりとします。

時 期	内 容
2024(令和6)年度	基本構想策定
2025(令和7)年度	基本計画策定
2026(令和8)年度～2027(令和9)年度	基本設計・実施設計
2028(令和10)年度～2029(令和11)年度	旧プラネタリウム館解体・複合施設建設
2030(令和12)年4月	複合施設開設
2030(令和12)年度	現総合教育センター解体・外構工事

参考資料一覧

参考資料 1 「総合教育センター再整備及び実花公民館移転に関するヒアリング結果報告」

参考資料 2 「東習志野図書館の建替えに関するアンケート」

参考資料 3 「東習志野コミュニティセンターの複合化再整備に係る説明会に関する報告書」

参考資料 4 「総合教育センター再整備にかかる地域住民アンケート結果」

参考資料 5 「総合教育センター再整備にかかる地域住民アンケート内容(自由記載分)」

参考資料 6 「総合教育センター再整備についての地域住民説明会意見内容」

参考資料 7 「総合教育センター再整備に向けた市内各校からの要望事項等について」

総合教育センター再整備及び実花公民館移転に関するヒアリング結果報告

(令和 6 年 3 月 20 日現在)

1. ヒアリング調査概要

【目的】

総合教育センター再整備及び実花公民館移転にあたり、現在施設にて毎月定期的に活動し、且つ公民館行事に協力いただいている、実花公民館サークル連絡協議会加盟団体から要望、意見等を聴取し、令和 6 年 10 月に予定する総合教育センター再整備基本構想策定の基礎資料とする。

【期間】

令和 6 年 1 月 16 日(火)～令和 6 年 3 月 20 日(水)

【場所】

実花公民館 集会室、講義室、児童室、和室

【方法】

対面により各団体 30 分から 1 時間程度個別にヒアリングを実施。

ヒアリング内容は、公民館の諸室の広さ、諸室に必要な機能、使用諸室以外に複合化施設として必要な機能の他、活動にあたっての要望、意見など。

【対象者】

15 団体 101 名

- ・アトリエたんぽぽ（親子絵画工作）
- ・アトリエみはな（油絵）
- ・松風会（茶道）
- ・一水会（俳句）
- ・書和会（書道）
- ・はとぼっぽ（童謡コーラス）
- ・健康体操（体操・健康管理）
- ・ヨガサークル（ヨガ）
- ・実花カメラサークル（写真）
- ・実花お琴サークル（お琴）
- ・ひまわりの会（料理）
- ・そば打ち実楽（そば打ち）
- ・リフレッシュヨガ（ヨガ）
- ・スマイルヨガ（ヨガ）
- ・おはなしパレット☆ミーとハナ（お話し会）

2.ヒアリング結果概要

(1) 公民館

①諸室の広さ

1) 和室

- ・現在和室(50 m²)で活動しているが、5～6人であれば広さは十分である。10人程度に人数が増えるともう少し広い方がよい。(ヨガ)
- ・現在和室を5人で使用しており、広さはちょうどよい。(ヨガ)
- ・現在和室を使用している。10人程度で活動しており、もう少し広い方がよい。(ヨガ)
- ・現在和室を使用している。メンバーは12人であり、全員で使用すると少しせまい。(体操)
- ・現在和室を使用している。現在の広さは広すぎるので、8畳程度の広さがよい。8畳の部屋を作るのが難しいのであれば、8畳の広さに区切れるような仕切りを設置してほしい。多目的に使用できる。(茶道)
- ・東習志野コミュニティセンターに4畳半の和室があるが、サークルのメンバーで使用するには狭かった。

2) 調理室

- ・現在、調理室(40 m²)を使用している。10人で活動しており狭い。もう少し広い方がよい。(そば打ち)
- ・実花公民館の調理室は、他の公民館の調理室より狭いと感じている。
- ・8人で活動しており、調理室は少し狭いと感じている。(料理)
- ・夏休みの子ども向けの行事(房総巻き)は調理室が狭いため、講義室で行っている。子どもが十数人来る。

3) 講義室・集会室等

- ・現在講義室(51 m²)を9人で使用しており、広さは十分である。(書道)
- ・現在講義室を使用しており、打合せや写真の展示等で利用している。6～7人程度で活動しているが、部屋が広すぎる。現在の半分程度の広さでも問題ない。
- ・以前は集会室を使用していたが、現在は講義室を8人で使用しており、絵画、油絵の制作を行っている。部屋の広さは十分である。
- ・現在は講義室を9人で使用している。部屋の広さは十分である。(俳句)
- ・現在は講義室を8人(お琴7人、尺八1人)で使用している。部屋の広さは十分である。
- ・10家族28人で活動している。以前は講義室を使用していたが、現在は児童室(58 m²)で活動している。諸室の広さについては、活動内容によって必要な広さが変わってくるので、内容に合わせて選べるとよい。(親子絵画工作)
- ・32人で活動している。現在は集会室(99 m²)を使用している。パイプ椅子を並べている。諸室の広さについては特に問題なし。(童謡コーラス)
- ・現在は10人で活動しており、児童室を使用している。部屋の広さは十分である。普段の活動は、講義室より狭くても問題ない。発表の時はもう少し大きい部屋で、小さな舞台がある部屋がよい。発表で使用するのは年に1回である。(お話し会)

- ・プラッツの諸室は1部屋が狭いものもある。部屋の数が多ければいいというものではない。
- ・あまり広すぎても使用料が高くなる。

②諸室の機能

- ・ブレーメンの諸室は、壁を移動して間仕切りにすることができる。
- ・音楽室のように、音楽をかけて練習できる部屋があった方がよい。
- ・子どもがゆっくりできるスペース（絨毯やカーペット等）に合わせて、親が活動するスペースがあるとよい。
- ・現在は、活動時に床にマットを置いている。
- ・床は濡れたり汚れたりするので、絨毯よりは、床にウレタンマット等を敷く方がよい。
- ・フローリングがよい。
- ・床は現在の講義室のような床で問題ない。畳ではない方がよい。
- ・靴を脱ぐところがあるとよい。
- ・現在は靴を脱いで使用している。靴を脱いでも、土足でも、どちらでも構わない。
- ・網戸を設置してほしい。
- ・菊田公民館の講堂のような施設は造るのか。→（社教）プラッツの集会室程度の広さで、音漏れしないもの、イベント等ができるようなものの整備を考えている。
- ・舞台は整備するのか。可動式の出し入れができる舞台もある。
- ・現在、和室を舞台として集会室を客室として活用し、落語会を行っているが、そのようなスペースがあった方がよい。

③防音性・遮音性

- ・現在の和室は隣で音楽をかけていたり、ピアノを使用していると音が漏れてくる。一定の防音性はあった方がよい。
- ・現在は、活動時に隣の部屋が使用されている機会があまりないので、音の問題はそれほどない。ただし、隣の部屋を使用している団体がいる時はガヤガヤ音が聞こえる。
- ・音楽をかけたり、大きな声を出したりすることもあるので、防音機能があった方がよい。現在は、活動時に隣の諸室を他団体が使用しているケースがあまりないので、音は気になっていない。
- ・現在は活動時に音楽をかけていないが、隣の諸室のピアノの音が聞こえてうるさい時があるので、防音性は必要である。
- ・現在の施設は2階の体育館の音がうるさい。
- ・天井（体育館）のバスケの音はかなり響くが、隣の諸室の音は特に問題なし。
- ・音については特に問題なし。
- ・他の諸室は隣の部屋でピアノをやっているとうるさいと感じた。
- ・音の問題について、自分たちは気になっていない。他の諸室に音が漏れていないか、他の団体から指摘されないかが気になる。今のところクレーム等はない。
- ・一定程度の防音性は必要である。周りを気にせず歌える環境にしてほしい。

- ・隣室等からの音漏れの問題は特になし。
- ・防音性は必要である。プラッツの諸室を使用していたが、移動式の壁が薄く音が遮断されないため、隣の部屋でダンス、歌、謡い、太鼓、楽器等の音が出ているとうるさかった。実叡コミュニティホールも同様である。
- ・俳句などの活動時に、隣の部屋を音の出る活動をする団体が使用しないよう考慮し、運用面を工夫してほしい。
- ・音を出す活動専用の部屋を造るなど、すみ分けをした方がよい。
- ・音の問題について、自分たちは気になっていない。そんなに大きな音ではない。お互い様である。現在まで特にクレーム等はない。
- ・防音性はあった方がよい。お話し会のリハーサルを行う時に、隣の部屋で楽器の音が鳴っていると活動に支障がある。
- ・プラッツは防音の部屋が3つある。少人数で利用できる防音室があった方がよい。
- ・プラッツの集会室はパネルの仕切りだが、活動時に隣で歌を歌っていたり、ダンスをしていたりするとかなり音が気になる。個室で分かれていた方がよい。完全な防音でなくてもよいが、一定の防音性はあった方がよい。
- ・パネルの仕切りは防音にならない。ダンス、歌、楽器を使用する団体が隣にいと活動ができない。

④和室

- ・活動は和室がよい。床は寒い。畳はクッション性があるので使いやすい。(ヨガ)
- ・くつを脱いで使用している。
- ・バリアフリーは現在特に問題なし。
- ・畳が必要である。和室がよい。(ヨガ)
- ・活動は和室がよい。以前はフローリングにマットを敷いて活動していた。現在は和室にタオルを敷いて活動している。(ヨガ)
- ・和室が必要である。もしくはクッション性のある床がよい。元々は集会室にマットレスを敷いて活動していたが、体に負担がかかっていた。現在はマットを使用していない。(体操)

⑤茶室

- ・出来れば茶室があるとよい。習志野市は公民館にきちんとした茶室が1つもない。
- ・サンロード5階の茶室を参考にしてほしい。
- ・炉の脇の壁面にコンセントを設置してほしい。コンセントまでの距離が長いと見栄えが悪い。
- ・炉の上部に釣り鉤を設置してほしい。
- ・床の間が必要である。簡素なものでもいいので、掛物ができてお花が置けるようにしてほしい。
- ・水屋を設置してほしい。
- ・お湯が沸かせるようにIHを設置してほしい。(ポータブルでもよい。)
- ・物置や押し入れが必要である。

- ・現在の炉は後から設置してもらったものである。畳の中に電気炉を設置してほしい。
- ・靴を脱いで上がるので下駄箱が必要である。現在の和室の入り口の造りはよい。
- ・お客様を呼んでお茶会ができるよう、最低限の設備がほしい。日本の伝統文化である茶道を伝える上で最低限のしつらえであればよい。

⑥調理室

- ・調理室の中に手洗いや食器洗いができるよう水道設備を設けてほしい。現在は、調理室内に流しはあるが、手洗いは部屋の外の水道を使用している。
- ・現在は調理室の流しが3つしかない。他の公民館は5つ程度あるので、もう少し増やしてほしい。
- ・現在は調理室の流しが3つしかない。4つ程度は必要である。
- ・現在は調理台が3つしかない。4～5つ程度はほしい。20人程度で活動できる。今の調理台の数だと12人程度しか活動できず、サークルメンバーの増加につながらない。
- ・他の公民館のように正面に講師用のテーブルがないため、講師が教えられるような造りになっていない。プラッツの調理室はそのような造りになっている。
- ・船橋市薬円台の公民館の調理室は、テーブル、流し、電子レンジのセットが8つ程度ある。また、講師用のテーブル、スペースや、黒板等もある。
- ・講師用のテーブル等は1つあればよいのではないか。
- ・現在はガスオーブン、ガス釜が設置されていてとても良いので継続してほしい。
- ・ガス釜は現在2つ設置されている。米が早く炊けるので催物の時も良い。電気の炊飯器よりも良い。
- ・ガスオーブンをテーブルごとに設置してほしい。
- ・調理器具は基本的に公民館で用意されているものを使用している。
- ・調理室の中に道具や材料を置くための場所がほしい。
- ・ラップやビニール等を置くための荷物置き場が必要である。
- ・現在、冷蔵庫は2台あり。冷蔵庫に当日使用する食材を入れることは認められているが、保管のための使用は認められていない。コロナ前は保管のための使用が認められていた。少し緩和してほしい。粉や調味料は保管のために入れておいてもよいのではないか。
- ・現在、冷蔵庫は保管のための使用はできない。食中毒等の危険があるので仕方ないだろう。
- ・夏は暑く、冬は寒い。活動の5分前にならないと部屋に入れないので、事前にエアコンを稼働させてもらいたい。
- ・冷暖房は現在特に問題なし。夏は少し暑いと感じる。
- ・現在は下駄箱が部屋の中にあるので、外に設置した方がよい。出来れば土足のまま入ることが可能であるとよい。
- ・現在は靴を履き替えて入室している。履き替えに慣れたので今のままで問題ない。衛生的にもよいと思う。公民館で使用したスリッパも消毒してくれている。
- ・靴置き場が狭いので広くしてほしい。調理室の外に設置した方がよい。
- ・調理室は音の問題は特になし。お互い様である。

- ・食器棚は引き出し式の方がよい。扉式だと地震の際に危ない。

⑦備品

1) 鏡

- ・壁に鏡があった方がよい。ヨガ、ピラティスの活動をしている団体は必要。現在は和室にしか鏡が設置されていない。部屋の全面に鏡があった方がよい。
- ・部屋に鏡があった方がよい。部屋全面でなくてもよいが、片面は必要。
- ・鏡はあった方がよいが、なくても問題ない。
- ・鏡はなくてもよい。現在は使用していない。

2) 机・椅子

- ・以前は児童室を使用していたが、元々机が配置されており、活動の都度移動するのが大変だった。
- ・机、椅子を使用している。床で問題ない。
- ・机はキャスター付き、アルミ製の軽いものがよい。
- ・机、椅子が必要である。
- ・パイプ椅子は冷たく、姿勢が辛いので改善してほしい。
- ・椅子は必須。高齢者が多いので椅子に座って歌っている。
- ・キャスター付きの軽い机を整備してほしい。現在の集会室の机は使いやすくよい。
- ・机はキャスター付きなど、動かせやすく移動して使用できるものがよい。
- ・机と椅子は必要。椅子を2つ使って琴を置いている。
- ・活動で使用するものは机と椅子のみ。机と椅子は必要である。
- ・テーブルは手前に傾斜しているものの方が絵を描きやすい。(図面を作成する際に使用するものなど。) 現在はテーブルに絵を置いて立って描いている。
- ・以前は集会室でイーゼルを使用していたが、イーゼルを持参するのは大変である。

3) ホワイトボード

- ・講義室に現在設置しているようなホワイトボードがあるとよい。(上下可動式のもの)
- ・ホワイトボードが必要である。
- ・ホワイトボードがあるとよい。
- ・ホワイトボードは、グループ展の時など、たまに使用する程度である。

4) その他

- ・壁面のボードが固いので、画びょうが刺せるようなものがよい。また、マグネットが付けられるものなど、掲示ができるものにしてほしい。ホワイトボード等もあるとよい。
- ・プロジェクター、スクリーン等の設備が必要である。可動式で問題ない。
- ・歌詞を映したりするのでプロジェクター、スクリーンのセットがあるとよい。
- ・現在はサークルの備品のテーブルコーダーを使っている。
- ・現在ピアノを使用しており、必要である。現在コミュニティセンターで活動している団体と、新施設で活動日が重複したとしてもピアノが使用できるような台数を用意してほしい。
- ・給湯器があるとよい。

⑧水道

- ・(部屋の中に)水回りは必要。現在は部屋の外の水道を使用している。
- ・絵具を洗ったりするので、部屋に水道があるとよい。
- ・活動中に水道は使用していないので、部屋の中に水道はなくても問題はない。
- ・現在、児童室内に水道があるが使用していないので、新施設でもなくてよい。

⑨保管庫

- ・荷物はサークル連協の保管庫を使用している。
- ・荷物を置ける場所が必要。保管庫等があるとよい。
- ・テープレコーダー等を置くための保管場所が必要である。現在は和室の押し入れに保管している。
- ・荷物を置く保管庫は必要である。
- ・小物を置ける倉庫があるとよい。現在も倉庫を使用している。
- ・備品を置く場所については、重い荷物を高いところに上げるのが大変なので、低い位置で荷物が取りやすい造りにしてほしい。
- ・サークルの活動内容に応じて、必要な広さの保管スペースを確保してほしい。
- ・保管庫が必要である。楽譜が多い。現在は、衣装ケース 2 つ分と段ボール 1 箱分のスペースがあるが、もう少し広くしてほしい。
- ・保管庫の場所が遠いと活動時に荷物を取りに行くのが大変なので、活動場所に近い方がよい。現在の倉庫の位置は近くてよい。
- ・荷物は各自持ち帰っているが、保管庫は必要である。現在は、グループ展用の文房具等を入れたケースを 1 つ置いている。
- ・現在は倉庫に何も置いていないが、倉庫はあった方がよい。
- ・倉庫は必要である。現在は琴 8 面とその他の物品を置いている。琴を立てて収納するので、縦に長いスペースが必要。
- ・倉庫は諸室に近い場所にあるとよい。(双方が) 1 階にあるとよい。
- ・備品を入れる倉庫が必要である。備品はパネルシアター、紙芝居、枠などがある。現在は倉庫内の棚 3 段分を借りている。棚に置けないものはその脇に置いている。パネルシアターが大きいので、縦でも横でも構わないのでこれが入るスペースを確保してもらいたい。

⑩更衣室等

- ・新施設は若い人の利用も多くなると考えられるので、更衣室やロッカールームが必要である。
- ・着替えるためのロッカールーム、更衣室が必要である。現在はなるべく着替える必要のない格好で来館している。
- ・私服で来館し制服に着替えるので、洋服をかけるスペースや更衣室がほしい。
- ・更衣室はなくても問題ない。現在はエプロンを着用するのみ。
- ・上着をかける場所や、服を置く場所は必要である。

- ・上着をかける場所が必要である。
- ・更衣室までは必要ないが、服を掛けられるものがあるとよい。
- ・更衣室はなくても問題ないが、上着を掛けられるものがあるとよい。

(2) 図書館

①資料の充実

- ・図書館が狭い。本を読む場所がない。借りたいと思う本が少ないので、もっと読みたくなるような本を用意してほしい。
- ・東習志野図書館は本が古い。中央図書館は雑誌が多いが、本の数は減っているように感じる。
- ・プラッツの図書館は本が揃っていて、親子連れて利用しやすいと聞いている。
- ・現在の図書館は蔵書が少ない。習志野市は蔵書が圧倒的に少ないので増やしてほしい。古い本も大事だが、新しい本も必要なので取り入れるようもう少し配慮してほしい。
- ・新しい絵本をもっと増やしてほしい。

②閲覧スペース・学習室等

- ・図書館に閲覧室があった方がよい。今はあまりない。雰囲気の良い充実した図書館にしてほしい。
- ・図書館内に座って本が読めるように椅子があるとよい。
- ・居心地のいい図書館にしてほしい。閲覧スペースを整備してほしい。現在の東習志野図書館はゆっくり座って本が読めないし、自分が利用しようとはあまり思わない。
- ・図書館の閲覧スペースをなるべく広くとってほしい。
- ・図書館の閲覧スペースには個人スペースの仕切りがあった方がよい。
- ・図書館は、中央図書館の学習室のようにパソコンができるスペースがあるとよい。
- ・図書館でパソコンが使えるようにしてほしい。

③機能充実

- ・図書館をプラッツのように充実させてほしい。
- ・プラッツの図書館はよい。東習志野図書館は寂れている。→(社教)新施設では収蔵スペースや閲覧室等を一定程度充実させる予定である。
- ・夏場の図書館は臭いがすごいので、換気や消臭対策をしてほしい。
- ・図書館内に赤ちゃんをゴロンと寝かせられるスペース(和室)があるとよい。椅子と床だときつい。
- ・図書館の中に、お話する部屋、ちょっとした広場、子どもが自由に座って本を読める場所があるとよい。

④その他

- ・図書館の運営はどうなるのか。→(社教)まだ決まっていない。

- ・図書館は普段あまり利用していない。
- ・東習志野図書館はよく行っている。受付職員が優しくて対応がよい。
- ・東習志野図書館は狭い。普段はあまり利用していない。
- ・図書館の休憩室に居座って出ていかない人がおり、喧嘩になっていると聞いたことがある。

⑤参考とするべき他市の図書館

- ・関屋にある荒川区の図書館は立派である。参考にしてほしい。
- ・市川市の図書館もよい。
- ・市川市の図書館はよい。古い資料も用意されているし、スペースも広い。建設当時の市長が図書館に力を入れていたようである。絶対に見学に行った方がよい。
- ・八千代市の新川の隣にある図書館の児童室はよい。

(3) 共用部・併設施設

①ロビー

- ・ロビーにテーブルを置くなど、活動後に話ができる場所、人が集まれる場所があるとよい。
- ・現在子どもが公民館のロビーを、集合場所や話をする場所として利用している。公民館は子どもが集まれるスペースになるとよい。
- ・ロビーにグランドピアノがあるとよい。誰でも自由に弾けるようにしたり、人を呼んでコンサートができるような発表会場のスペースにしてほしい。現在は諸室にあるピアノをロビーに移動して、このような活動を行っている。
- ・ロビーに人が集まれる場所があるとよい。待ち合わせをするところ、おしゃべりするところがあるとよい。
- ・複合施設になり公民館と図書館が一緒になると、ロビーが人でごった返すことになると思われる。プラッツのように公民館、図書館の受付が狭いのは良くない。サークルが待ち合わせや打合せができるような場所が必要。
- ・ロビーは十分な広さを確保することが必要である。
- ・ロビーを広くしてロビーコンサートのようなものを行うなら、ロビーと諸室は隔離してほしい。→(社教)コンサートも開催可能な広さの音楽の練習可能な部屋を整備することを検討している。
- ・ロビーに関しては特に要望はない。

②展示場所

- ・写真の展示場所が必要である。廊下やロビーで問題ない。1か月程度展示をする。
- ・展示の際に、展示ボードの高さが高いと台に登って作業をしなければならないので、少し低い方が掛けやすい。
- ・写真を展示するアクリル板は照明が当たると反射して見えなくなる。スポットライトを設置してほしい。

- ・作品の展示場所は必要である。現在は、ロビーの壁面を写真サークルと半分ずつ使用している。文化祭やふれあい祭りの際も展示で壁面を半分使用している。1年に1回作品の掛け替えをしている。
- ・展示場所は、壁面に穴が開いているボードがよい。また、作品を吊り下げるレールやスポットライトがあるとよい。
- ・船橋市のスクエア 21 を借りて、年に1回展示を行っている。以前から市内にそのような施設を造ってほしいと言っていた。→(社教)市内には市民プラザ大久保にギャラリー設備がある。ぜひ一度見に行っていていただき使用してもらいたい。
- ・ロビーに作品を展示できる場所が必要。一年中発表できる場があるとよい。
- ・展示施設は必要ない。

③印刷機

- ・印刷機が必要である。活動場所に近いところにあるとよい。現在は倉庫の中にあり、場所が近いのでよい。
- ・活動前の時間に印刷機を使用している。現在コミュニティセンターで活動している団体と、新施設で活動日が重複したときに印刷機が使用できなくなるのではないかと心配である。

④陶芸窯

- ・陶芸サークルから、陶芸窯の設置要望が出ると思われる。

⑤カフェ・飲食店等

- ・カフェがあるとよい。
- ・お茶が飲める場所、カフェがあるとよい。
- ・新年会等が実施できるように、飲食できる場所を設けてほしい。
- ・おしゃれなカフェがあるとよい。
- ・お茶が飲める場所、カフェがあるとよい。(新施設の)近くにはそのような店が何もない。
- ・(プラッツの広場にあるカフェ)フィロコフィアは価格が少し高い。ドトールのようにもう少し価格が安いものがよい。
- ・フィロコフィアは子ども連れだと入りづらい。
- ・プラッツのカフェ(フィロコフィア)は凝りすぎている。荒川区の図書館にあるレストランはよい。
- ・吉村昭記念文学館の下にあるレストランは休日満員である。食事する場所があるとよい。
- ・カフェや人が集まれるスペースは特に必要ではない。時間的余裕がない。
- ・カフェや自動販売機の設置に関しては特に要望はない。
- ・カフェは整備されても使用しないと思う。

⑥自動販売機

- ・自動販売機を設置してほしい。
- ・カップの自動販売機があるとよい。

⑦ステージ

- ・西船橋の葛飾公民館は、舞台装置や照明が設置されたステージがあり、人の集まりがよかった。
 - ・現在は和室（をステージに集会室とつなげ）で落語会やコンサート等のイベントが行われている。
- 新施設でもこのようなイベントができる造りにしてほしい。

⑧子どものスペース

- ・習志野市は児童館がないので、児童向けの設備や環境があるとよい。環境がよいと子どもを連れてきていいなと感じる。
- ・福島県の公共施設には室内砂場がある。目玉になるような設備があるとよい。
- ・土間、縁側のような半屋外の子どもが安心して動ける、汚しても問題ないスペースがあるとよい。
- ・バーベキューコンロ、炉など、火が使用できる場所があるとよい。
- ・公民館は高齢者の利用がメインになっており、親子のサークルに呼びにくい。若い世代や子どもが気軽に来られるようなスペースを設置してほしい。また、無料で親子が利用できるスペースがほしい。屋内でも屋外でも構わない。
- ・プレーパークのスタッフ（プレーワーカー）がいるとよい。
- ・千葉市のように常設のプレーパークがあるとよい。

⑨その他

- ・ソファを置いてほしい。くつろげる場所があるとよい。
- ・部屋を多く造ってほしい。部屋の数が少ないと予約を取るのが大変である。
- ・空間自体を呼び水にできるような施設を造ってほしい。華やかで驚きのある場所にしてほしい。
- ・公民館と図書館の受付窓口を別々にしてほしい。
- ・授乳スペースとおむつ替えスペースを別々に分けて整備してほしい。同スペースに整備すると、若いお父さんが使用することもあるので、お母さんは授乳スペースと一緒に使用できない。授乳スペースは個室もしくは男性が入れないように配慮してほしい。

(4) 建物機能

①トイレ

- ・トイレは現状問題なし。
- ・トイレの数は現在3つしかないため、少ないと感じている。
- ・トイレの数は、現在特に問題はない。利用者がたくさんいるなら増やした方がよい。
- ・八千代緑が丘の公民館はトイレの手洗いの水道から温水が出るので、そのような機能があるとよい。
- ・トイレは照明の自動点灯、自動洗浄など、プラッツのように最新式にしてほしい。

- ・以前はトイレの便座が冷たかった。現状どおりにしてほしい。

②空調

- ・エアコンの効きが悪く冬は寒い。より機能の良いものを設置してほしい。

③照明

- ・階段の照明を明るくしてほしい。

④バリアフリー

- ・3～4階建て以上ならエレベーターは必要である。
- ・エレベーターは必要である。
- ・エレベーターを設置するとしても、活動する諸室は1階がよい。
- ・階段の1段の高さをなるべく緩やかにしてほしい。
- ・階段の段差の角に目印をつけて、段差を見やすくしてほしい。
- ・車いす利用者が利用しやすいようにドアを広くしてほしい。
- ・手摺を設置してほしい。
- ・車いす利用者への対応、バリアフリー対策をしてほしい。

⑤ドア

- ・ドアは引き戸の方がよい。

⑥インターネット環境

- ・WiFiは特に必要なし。
- ・WiFiは現時点で必要ではない。
- ・フリーWiFiがあるとよい。
- ・WiFiを整備してほしい。
- ・WiFiはあった方がよい。

(5)案内表示

- ・どの諸室で何が行われているか分かるような表示や、月間の予定、イベント内容等が分かる表示があるとよい。
- ・プラッツは案内表示が不親切である。選挙や催物の際にたまにしか行かない人は、どこに何の施設があるのか分からない。分かりやすい表示を設置してほしい。→(社教)プラッツは令和5年度中に案内表示を改善する予定である。
- ・プラッツはどこに何があるのか非常に分かりづらい。新施設はもっとシンプルに案内表示を分かりやすくしてほしい。

(6) 建物構造

・新施設は何階建てになるのか。→(社教)現時点では決まっていないが、近隣に戸建住宅地があるため、あまり圧迫感のあるものは建てられないと考える。

(7) 場所

・今の公民館から場所が遠くなることは気になる。
・元々屋敷公民館で活動していたが、プラッツが完成した時に場所が遠くなるため活動を辞めてしまった団体があったと聞いている。
・現在は公民館の場所が近いので通えるが、場所が遠くなると大変である。
・新施設に移転すると、この地区の人は不便になる。実花地区の人たちのための施設がなくなってしまう。→(社教)新施設への移転は、東習志野・実籾地区内の公民館の場所が移転するという考えである。他団体からは、移転後は車で来館が多くなるので駐車場の台数確保が必要との意見をいただいている。

(8) 移動手段

・車が1人、自転車が3人、徒歩が2人。
・徒歩か自転車が多い。車を使用している人は少ない。
・ほとんどのメンバーが徒歩か自転車である。(10人)
・車か徒歩である。(6人)
・車か自転車である。(5人)
・車が多い。(6人)
・車が多い。(10人以上。)自転車や徒歩もいる。
・徒歩が多い。また、車が1人、自転車1人、バス利用者2人である。
・ほとんどの人(8人)が徒歩であり、車は1人である。
・新施設に移転後も、移動手段は徒歩の人が多い。サークルには三山在住の人もある。移転後は公民館に行くのが大変になる。
・ほとんどの人が車である。時々自転車を使用する。(8人)
・来館の移動手段は、車か自転車である。(7人)
・施設の移転後は、車の使用率が高くなるだろう。荷物が多いので、自転車での移動は難しい。

(9) 駐車場・駐輪場

・駐車場や駐輪場が必要。
・駐車場は必要である。駐車料金はどうか。
・駐車場が狭くなるのではないかと。(社教)現在の総合教育センター解体後は駐車場となる見込みのため、ある程度の駐車台数は確保できると見込んでいる。
・駐車場は必要である。
・駐車場が必要である。材料を運ぶので歩いていくのは難しい。置いておく場所がほしい。

- ・新施設は現在の場所から遠くなるので徒歩では行けない。また、高齢化もあり車でないと行けないだろう。駐車場はかなり確保しないと困る。
- ・来館の移動手段は車が多いので、駐車場が必要である。
- ・駐車場はどうなるのか。→（社教）ある程度の駐車台数は確保できていると考えている。
- ・新施設では、現在のコミュニティセンターや図書館の利用者もいるので全体の利用が増える。相当な駐車台数の確保が必要。
- ・新施設は場所が遠くなるので歩いていけなくなる。なおさら駐車場が重要である。
- ・現在の駐車場は、学校で行事がある時などは相当の人数が車で来ており、サークルのメンバーが駐車できないことがある。余裕のあるスペースが必要。公民館に来て駐車できないことがあると、サークルの中で通えなくなる人が出てくるかもしれない。
- ・現在のコミュニティセンターの第二駐車場も学校関係でかなり使用されているようである。
- ・立体駐車場の場合、階段だと大変である。
- ・プラネタリウム館の横の駐車場はどうなるのか。駐車場はそこそこの台数を確保すべきである。
- ・駐車場が必要である。ないと困る。
- ・現在の東習志野図書館の駐車場は狭い。駐車場は広くしてほしい。
- ・駐車場は、現在の東習志野図書館の駐車場が狭いので、新施設は駐車台数を確保してほしい。
- ・駐車場は有料になるのか。プラッツは有料であり、かなりお金がかかる。サークル活動で使用する際は無料にしてほしい。
- ・駐車場が必要である。出来れば無料にしてほしい。
- ・駐車場は無料になるのか。→（社教）有料になると考えている。無料にすると施設利用者以外の利用も想定されるため、有料は一定の抑止になると思われる。ただし、プラッツのように一定の利用時間は無料とすることも考えている。
- ・サークルのメンバーはスタンプを押してもらい駐車場を無料にする仕組みなどがあるとよいのではないか。
- ・サークルの活動が２時間程度なので、駐車場は２時間半までは無料にしてほしい。
- ・敷地内に駐輪場が必要である。屋根付きがよい。

（１０）周辺環境

①道路

- ・新施設の周りは、小・中学校もあるし、道路が狭いので交通面が心配である。
- ・新施設の周辺は道が狭い。
- ・新施設周辺の道路は狭く、樹木がせり出している所があり、対向車とのすれ違いが難しい。
- ・新施設周辺の道路は狭く、譲り合って通行するような状態になっている。新施設整備後に道路はどうなるのか。道路の幅を広げるような改修の計画はあるのか。→（社教）戸建て住宅地に面し、通学路であるので、車が行き交うような状態は住民の皆さんは望まれないかもしれない。今は道路が狭く車がスピードを出せない。子どもの安全面も考えると、一長一短がある。今後、道路担当と共有し、検討する。

- ・道路が広くなると、抜け道になってしまうかもしれない。
- ・歩道をしっかり確保してほしい。

②交通機関

- ・新施設に移転すると、交通の便が悪くなるのではないか。コミュニティバスのルート変更等はないか。船橋市は交通が不便な場所は、コミュニティバスが通っている。
- ・新施設にはバスが通っておらず、交通の便が悪い。コミュニティバスを通してほしい。→（社教）コミュニティバスのルート変更等のご意見については、今後担当部局と共有し、検討する。
- ・実叻駅から公共交通機関があるとよい。移動手段があると駐車場の問題が軽減するのではないか。
- ・コミュニティバスの料金は距離の割に高い。もう少し安ければみんな利用するのではないか。
- ・東習志野 5 丁目はバスがなかなか来ない。交通が不便である。
- ・コミュニティバスは 1 時間に 1 本で、土日は休みである。
- ・コミュニティバスの料金は高い。
- ・足（移動手段）の問題が一番重要である。交通の便を良くしてほしい。車、自転車が使えない人もいる。
- ・循環バスがあるとよい。できれば無料か 100 円がよい。現在は新施設に行く交通手段がないので、施設に行くのが大変になる。

③街路樹

- ・新施設周辺には松並木、千年杉、銀杏など立派な樹木があるので、伐ってしまうのはなるべく避け、残せるものはできるだけ残してほしい。

（ⅠⅠ）予約方法

- ・諸室の予約は現在紙での申請であるが、毎月 1 日に公民館に行かなくてはならず、取り合いになっている。システム予約の方がよい。
- ・諸室の予約は、現在のようなアナログ方式の方がやりやすい。
- ・予約の際に毎回同じ書類を作成しなければならないため、より手軽に予約できるようになるとよい。
- ・諸室利用の3か月前に予約を取る必要があり、毎月手続きしている。予約方法自体を見直すことはできないか。
- ・インターネットを利用して家から予約できる方がよい。
- ・予約方法については、ネット予約は自分たちには使いづらいかもしれないが、若い人たちにはいいかもしれない。
- ・予約がLINEでできると楽である。
- ・現在は予約を取り消す際にも公民館に行かなくてはいけないので大変である。

- ・予約方法は、直接来館せずに済むのであればネット予約の方がよい。一方で、現在は活動日のついでに予約を行っているので、そこまで不便には感じていない者もいる。そんなに混んでいない。
- ・予約方法は、プラッツのようにシステム予約でいいと思う。ただし、インターネットができない人もいたので書面での予約とシステム予約の併用がよいのではないか。
- ・予約方法は、ネット予約ができる方がよい。現在は、予約をキャンセルする際に電話をしているが、通じないこともあり不便である。(IT 利用について) サークルの中には若い人がいるので全員が出来るなくても大丈夫である。
- ・予約方法は、システム予約でもやむを得ない。ID の管理が大変そうである。
- ・プラッツが完成した時に、諸室の予約の取り合いが大変であった。活動日に予約を取ることが難しくなるのではないか。プラッツのようなことが起こらないようにしてほしい。
- ・予約方法は、ネット予約になっても問題ない。ネットで空き状況が分かるとよい。
- ・予約方法は、ぜひネット予約に変更してもらいたい。予約のためにわざわざ来館するのは大変である。
- ・予約方法については、ぜひネット予約に変更してほしい。プラッツの予約は便利である。
- ・現在は事務室で職員と話して予約を取っている。
- ・サークル連絡協議会の加盟団体が優先的に予約を取れる仕組みは継続してほしい。
- ・予約方法は、ネット予約に変更してもできると思うが、現在の書面申請の方がよい。
- ・予約方法は、ネット予約に変更しても対応はできる。
- ・サークル連絡協議会の加盟団体は、3 ヶ月先の申請ではなく、年間の予約を入れられるようにしてほしい。
- ・予約方法は、ネット予約でもよい。
- ・プラッツの予約手続き(ネット予約)で揉めたことがある。年間の利用調整の中で、あらかじめ使用できない日や休館日等の調整ができるとよい。
- ・利用者が多くなり、部屋の予約が取れなくなることが心配である。
- ・予約は、ぜひネット予約に変更してほしい。今すぐにも変えてほしい。
- ・サークル連絡協議会の優先的な年間利用調整は継続してほしい。メリットがないと連協には入らない。

(12) 使用料

- ・使用料の値上げをしないでほしい。サークルのメンバーが少なくなっており、個人の負担が増している。安く使えるようにしてほしい。年金暮らしの高齢者は行きたくても行けなくなる。
- ・プラッツは諸室の使用料、駐車場、保管庫等にお金がかかる。施設が便利で綺麗になるのはよいが、使用料に反映されるのではないか。全部お金がかかることが心配。気軽に市民が使えるようになるのではないか。
- ・使用料はどうなるのか。→(社教) まだ決まっていないが、金額は変更する可能性あり。
- ・プラッツは保管庫の価格が高い。倉庫がバカ高いのは駄目である。安くしてほしい。
- ・プラッツの保管庫は有料だが、新施設はどうなるのか。→(社教) 今後検討する。無料にするのは厳しいかもしれない。プラッツの保管庫の料金は高いとの意見をいただいている。

- ・学校ボランティアとしてお話し会で活動しているため、現在は公民館の使用料は減免されている。保管庫の使用料も減免してもらえないか。
- ・実花公民館跡施設整備後の研修室の使用については、現在と同じ条件で使用料を減免してもらいたい。
- ・施設の利用にお金がかかりすぎると、今後地域活動ができなくなってしまう。
- ・（施設が）新しくなるということは、そういうことではないか。

(13) サークル活動

- ・サークル連協に加盟していると役員をやらなくてはならず、揉めて活動をやめる団体がある。負担が大きい。
- ・高齢化によって活動をやめる団体もある。
- ・実籾の祭りが大変盛り上がり、公民館の文化祭と差を感じた。若い人たちの力で活性化するとよい。大学生等との交流の仕掛けがあるとよい。
- ・今は自由な雰囲気活動ができている。この公民館の良いところ。ギュウギュウにしない方がよい。
- ・文化祭はどうなるのか。→（社教）まだ決まっていない。文化祭は実施すると思うが、実施方法は今後検討。
- ・サークルの会員は高齢化している。プラッツの新しいシステムが複雑でサークルの会員が混乱したという話を聞いている。
- ・サークルの役員は負担が大きく大変である。
- ・サークル連協の会議は、高齢者のためのものとなっており、若い人が参加しづらいスケジュールになっている。運営形態を見直してほしい。働いている人が参加できない。
- ・サークル連協の会議は多い時で月 2 回、2 週連続で行われることがある。子どもの習い事を休んでいくこともある。忙しいのでスケジュール調整が大変だが、文化祭や行事のために会議には参加しなくてはならない。正直きつい。サークル連協に入っていないと公民館に備品を置けないし、優先的に活動日を確保できないので仕方なくやっている。
- ・若い世代や子どもがいる人たちの中には、負担が大きいためサークル連協を抜けて活動している人もいる。
- ・文化祭や祭りが強制のようになってしまっている。昔からあるサークルの人たちとは考え方に温度差がある。
- ・公民館の幼児家庭教育学級に参加した方が、その後に活動できるような、繋がっていく仕組みづくりをしてほしい。
- ・現在の活動は月 2 回、グループ展のために集まっている。講師が亡くなってしまい、自分たちで活動している。集まって自分が考えていることや近況等をみんなで話せる場所が必要である。

(14) 施設運営

- ・現在の公民館はとてもよい施設であり満足度が高い。受付職員も感じがよい。

- ・新施設の運営はどうなるのか。→（社教）まだ決まっていない。PFI 事業や指定管理制度など、どのような手法を採用するかは今後検討。
- ・プラッツの受付は愛想がないと聞いている。親切だという話は聞いている。
- ・公民館の事業として、月額制のスクール（プログラミング、実験系や英語等）を行うと若い世代も公民館に来るようになるのではないかと。公民館を知ってもらうきっかけになるのではないかと。

（15）実花公民館跡施設設置予定の研修室の活用

- ・実花公民館の跡施設について、和室を整備することはできないか。→（社教）可動式畳マットでの対応は検討可能。
- ・新施設では、コミュニティセンターの活動団体と利用が重複することもあり得るので、出来れば今の実花公民館の跡施設を使用できるとよい。
- ・落語会やコンサート等のイベントを実花公民館跡施設で引き続きできるようにならないか。→（社教）研修室をどれくらいの規模にするかにもよるが、今まで通り多くの人が集まるのは難しいかもしれない。
- ・お琴サークルもコンサートを行っているので、同様の要望が出るのではないかと。
- ・今の実花公民館の建物は古いので建替えはしないのか。→（社教）建替えではなく、小学校校舎と併せて体育館棟も長寿命化改修を実施する予定。
- ・新施設移転後に現在の実花公民館内で倉庫を借りることはできないか。→（社教）実花公民館跡施設は埋蔵文化財の保存、展示スペースになるため、研修室の貸し出しは考えているが、倉庫の貸し出しは考えていない。

（16）その他

- ・現在の状況に満足している。新施設についても決まった活動日に活動ができればよい。
- ・色々なサービスをひとつの建物に入れようとすると中途半端になる。
- ・地域によって公共施設の整備に違いがあると不公平感が生まれる。市全体の話があるとよい。
- ・公民館は地域のものであり、地域にあるから公民館である。地域を大事にしてほしい。
- ・若い世代は仕事や子育てで忙しいので、公民館を使用しないのではないかと。→（社教）プラッツは若い世代の利用が増えている。
- ・今の公民館は、何をやっているのか分からないので若い人が入りづらい。全体的に暗いイメージがある。
- ・若い世代から高齢者まで納得するような空間にしてほしい。
- ・趣味で絵を描く人が少なくなっている。若い人がなかなか入ってこない。
- ・年に一度くらいこのような情報交換をしてほしい。サークルの色々な意見に基づいて設計に活かしてほしい。可能な限り行うと思うが、要望したことができないならなぜ駄目なのかを説明してほしい。
- ・東日本大震災で諸室の床が歪んでいた。耐震対策等をしっかりしてほしい。施設の防災訓練も必要である。

- ・プラネタリウム館はなくなるのか。→（社教）建物を解体する予定。
- ・新施設移転後は、東習志野コミュニティセンターの建物はどうなるのか。→（社教）建物は老朽化しているため、将来的に解体すると思われる。
- ・東習志野小学校で学童の仕事をしていた時に、休憩時間に休憩する場所がなく、東習志野図書館で休憩していた。周辺で働いている人にとっては、休憩で利用できる場所があると助かる。
- ・（時期が来たら）施設の運営について意見を言う機会を改めて作ってほしい。

令和 6 年 3 月

東習志野図書館利用者の皆さまへ

東習志野図書館の建替えに関するアンケート

東習志野図書館は、昭和 57（1982）年に開館しましたが、令和 6 年には設置から 42 年が経過し建物の老朽化がすすんできております。

同じく老朽化が進む総合教育センターの建替えに合わせ、同センター及び東習志野図書館、東習志野コミュニティセンター、実花公民館との複合化による建替えを検討しております。

つきましては、新しい東習志野図書館について、どのような図書館が望ましいか、ご意見をお聞かせください。

※ 新たな施設の開館時期は令和 12 年度以降を予定しております。

令和 6 年 4 月 28 日（日）までに東習志野図書館内のアンケート回収箱にお入れください。

記

- あなたの年代を記載してください。 【年齢 代】
- 新しい東習志野図書館で、最も取り組んでもらいたいことを、1 つお選びください。

- ① 開館時間の延長
- ② 閲覧席の増設
- ③ 蔵書数の増加

回答欄 (数字をご記入 ください)

- 自由意見（上記以外で取り組んでもらいたいこと等）

担当：習志野市立中央図書館

東習志野図書館の建替えに関するアンケート 結果①

◆調査実施概要◆

調査名称: 東習志野図書館の建替えに関するアンケート

調査期間: 令和6年3月30日(土)～令和6年4月23日(火)【20日間】

(回収期間は、4月28日(日)まで)

調査場所: 習志野市立東習志野図書館

調査対象: 図書館来館者

調査方法: アンケート

アンケートボックス投函数: 24部(ブックポスト投函含む)

調査担当課: 習志野市立中央図書館

※四捨五入の関係で、個々の割合の合計が 100%にならないことがあります。

◆質問一覧◆

【問1】 あなたの年代を記載してください。 【年齢 代】

【問2】 新しい東習志野図書館で、最も取り組んでもらいたいことを、1つお選びください。

- ① 開館時間の延長
- ② 閲覧席の増設
- ③ 蔵書数の増加

【問3】 自由意見(上記以外で取り組んでもらいたいこと等)

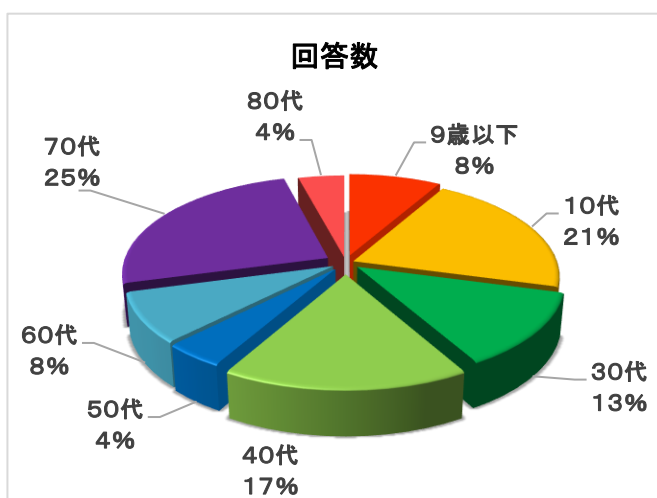
回答欄 (数字をご記入 ください)

◆調査結果◆

【問1】 あなたの年代を記載してください。

(1) 年代

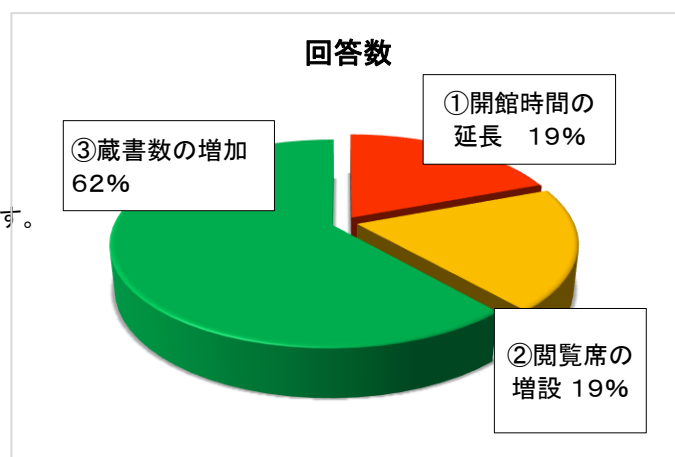
	回答数	割合
9歳以下	2	8%
10代	5	21%
30代	3	13%
40代	4	17%
50代	1	4%
60代	2	8%
70代	6	25%
80代	1	4%
計	24	100%



【問2】 新しい東習志野図書館で、最も取り組んでもらいたいことを、1つお選びください。

	回答数	割合
①開館時間の延長	5	19%
②閲覧席の増設	5	19%
③蔵書数の増加	16	62%
計	26	100%

※複数の回答があったものは、その番号に振り分けています。



東習志野図書館の建替えに関するアンケート結果② 自由意見

受付 番号	回収日	回収 曜日	問1 年代	※問2 取り組んでも らいたしもの	問3 自由意見(原文まま)
1	3/30	土	70代	②	大久保の様に複雑な階構成にしないでほしい！外からでも自由に利用できるトイレを付属してほしい！移行期間はできるだけ短く。
2	3/31	日	30代	③	新刊のリクエストに応じてほしい。できないときは、明確に納得できるような理由を教えてください。
3	3/31	日	70代	①②③	「いま」のままでいいと思います。(私の気持ち)
4	4/3	水	30代	③	図書館のインターネットでも入っていない本があるので、新しく入れてもらえるとうれしいです。
5	4/3	水	60代	③	大きい本は重たい。もって歩くのも眠る前に横になって読むのもつらい。もっと本に親しみたい。軽く読める文庫本の充実をお願いしたいです。深刻な実人生において本に求めるのは、いやしやなぐさめ、ほのぼの感です。その点、近年はライトノベルや時代小説文庫などとても多数のものが出てきているので、それらを蔵書し、増やして充実してほしい。(ティーンズコーナーとか分けられていると老女としては、少し面映ゆい気もしますが、よく使います。)
6	4/6	土	70代	①	
7	4/7	日	50代	③	カードを忘れたときに対応してもらえなかった。もっと、よりそった人に司書になってほしい。実花と合同にしないでほしい。遠い。使いづらい。
8	4/9	火	60代	①	
9	4/11	木	70代	③	
10	4/13	土	9歳以下	③	
11	4/13	土	30代	③	
12	4/13	土	40代	①	
13	4/13	土	40代	③	自習室の設置
14	4/14	日	10代	①	オンライン予約が取れるようになったことが嬉しいです。
15	4/16	火	70代	②	図書館はその街の文化のバロメーター存在なのです。あらゆるコミュニティ活動ができるサークルメニューを提案して下さい。
16	4/16	火	70代	②	映画を観る日なども企画して欲しい。
17	4/20	土	9歳以下	③	
18	4/20	土	40代	③	
19	4/20	土	80代	②	寝に来ている人を起こして欲しい。こちらの見たい新聞をもって寝ている人をよく見かける。
20	4/27	土	10代	③	もっと大きな図書館にしてほしいです。
21	4/27	土	10代	③	できれば位置をかえないでほしいです。
22	4/27	土	10代	③	いろいろなサービスがあるといいです。
23	4/27	土	10代	③	いろいろな本が読みたいので、本を増やしてほしいです。
24	4/28	日	40代	③	駐輪場を広くして欲しい。電動子乗せ自転車だと幅と長さがあるので、今のははみ出てしまう。絵本コーナーは、くつのままか入れるようにして欲しい。イベント予約をオンラインで出来るようにして欲しい。

※ 問2 ①開館時間の延長
②閲覧席の増設
③蔵書数の増加

東習志野コミュニティセンターの複合化再整備に係る説明会に関する報告書

1 日時 令和6年3月3日（日）10：00～10：40

2 場所 東習志野コミュニティセンター

3 出席者 サークル16団体 20名
協働政策課

【要望事項等】

- ・ 東部地域を対象とした再建計画だと思うが、八千代市、千葉市、船橋市にも今まで通り門戸を広げてほしい。
- ・ 利用者増加による交通アクセスの増加を望む。
- ・ 会議室の床面積の合計が1,698㎡あったものが925㎡になる。狭いのではないか。今でも狭いのに、全体のスペースを圧縮し細分化されたら使いづらくなると思う。2割3割増を望み、1,200～1,300㎡にしてほしい。
- ・ それは、総合教育センターの会議室がまったく使われていないということを前提にしている。希望した曜日、時間に予約が取れるかが問題。総合教育センターの会議室875㎡が全く使われていないと言ってくれないと納得できない。
- ・ ピアノの運用がどうなるのか。
- ・ 現在、ピアノがある部屋が取りづらく、新施設に移行するとさらに支障がでるのではないか。
- ・ 制服、楽譜を置くスペースが減るのではないか。
- ・ 演奏家の先生が使用するのでアップライトピアノがベスト、電子ピアノだと反応が良くない。一度持ち帰り、先生に確認してみる。
- ・ 登録サークル数が令和6年度に35から36に増えるが、実花の稼働状況が分からないので、統合後の利用のイメージが湧きづらい。実花の稼働状況が知りたい。
- ・ 備品保管庫についてはどうなるのか
- ・ 東習志野コミュニティセンターが使えなくなるのは具体的にいつからか。
- ・ 新施設になったら電子予約に移行するのか
- ・ 予約システムの変更により、登録サークル制度が無くなるのか

総合教育センター再整備にかかる地域住民アンケート 結果

◆アンケート実施概要◆

内 容:総合教育センター再整備にかかる地域住民アンケート

実施期間:令和6年4月17日(水)～令和6年6月14日(金)【59日間】

実施方法:①電子アンケート スマートフォン等で QRコードを読み取り各項目に入力して回答

②紙アンケート 各施設に置いてあるアンケート用紙に記入し各施設※に提出

※総合教育センター・東習志野図書館・東習志野コミュニティセンター・実花公民館

回 答 数:①電子アンケート 245件

②紙アンケート 18件 合計 263件

アンケート担当課:総合教育センター

◆質問一覧◆

【問1】あなたについてお聞きます。

(1)年齢: 19歳以下・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代以上

(2)性別: 男性・女性・その他

(3)お住まいの地区: 東習志野地区(東習志野2・3・4・5丁目)、
実花地区(東習志野1・6・7・8丁目)、
実籾・実籾本郷・その他()

【問2】現在、主に利用している施設は？

総合教育センター・東習志野図書館・東習志野コミュニティセンター・実花公民館・利用していない

【問3】新たな施設にどのようなサービス(機能)を望みますか？

Wi-F・談話室・展示スペース・学習スペース・子供スペース・開館時間延長・その他

【問3-1】問3で「その他」を選択した場合、具体的に望むサービス(機能)は？

【問4】自由意見(その他の要望事項等)

◆アンケート結果◆

【問1】あなたについてお聞きます。

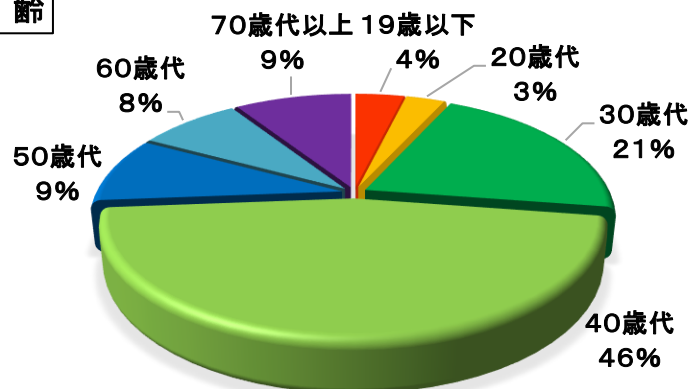
(1) 年代

	回答数	割合
19歳以下	10	4%
20歳代	8	3%
30歳代	54	21%
40歳代	122	46%
50歳代	24	9%
60歳代	21	8%
70歳代以上	24	9%
計	263	100%

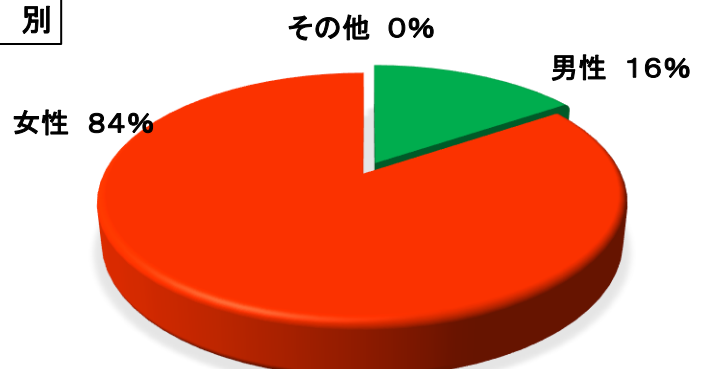
(2) 性別

	回答数	割合
男 性	41	16%
女 性	222	84%
その他	0	0%
計	263	100%

年 齢

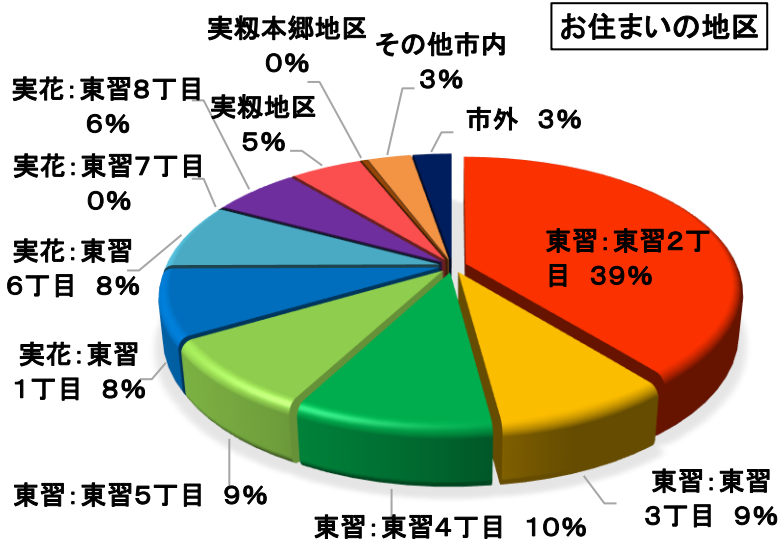


性 別



(3) お住いの地区

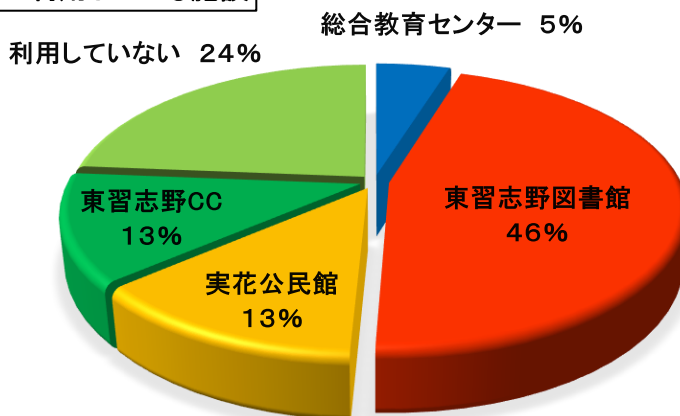
	回答数	割合
東習地区:東習2丁目	103	39%
東習地区:東習3丁目	23	9%
東習地区:東習4丁目	26	10%
東習地区:東習5丁目	23	9%
実花地区:東習1丁目	22	8%
実花地区:東習6丁目	21	8%
実花地区:東習7丁目	0	0%
実花地区:東習8丁目	16	6%
実花地区	13	5%
実花本郷地区	1	0%
その他市内	8	3%
市 外	7	3%
計	263	100%



【問2】 現在主に利用している施設は？

	回答数	割合
総合教育センター	13	5%
東習志野図書館	124	46%
実花公民館	35	13%
東習志野 CC	34	13%
利用していない	64	24%
計	270	100%

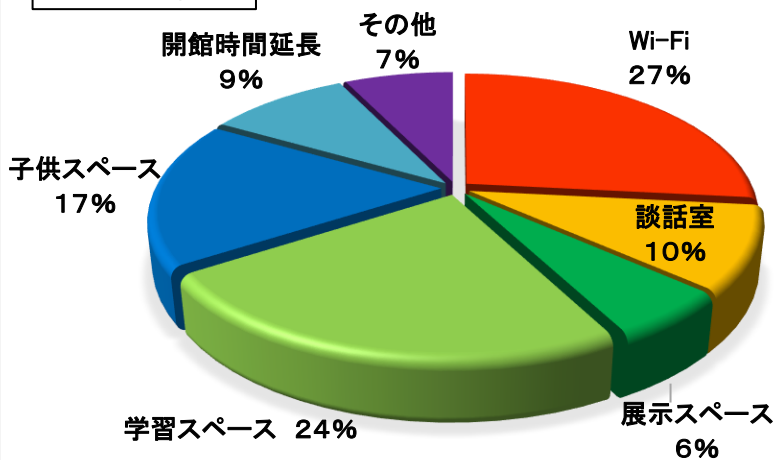
主に利用している施設



【問3】 新たな施設にどのようなサービス(機能)を望みますか？

	回答数	割合
Wi-Fi	183	27%
談話室	68	10%
展示スペース	39	6%
学習スペース	163	24%
子供スペース	119	17%
開館時間延長	65	9%
その他	50	7%
計	687	100%

サービス(機能)



総合教育センター再整備にかかる地域住民アンケート内容（自由記載分）
（令和6年4月17日～6月14日）

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
1	50 歳代	休憩しながらお茶したいのでカフェサービスが欲しいです！
2	50 歳代	室内でもネット環境が悪くならないようにしてほしい
3	40 歳代	・各階のトイレにおむつ替えスペース、台（1階女性用トイレ、2階男性用トイレ、3階女性用トイレといった様に各階に最低1つあるとよい。2階以上の施設なら女性用の方が割合多く希望） ・授乳室・おむつ替え台はパパさんもお子さんと一緒に来る可能性を考えて男性用にもある方がいい。欲を言えばおむつ替えスペース3台分位と、授乳室それぞれ別スペースがあれば理想です。（ディズニーランドなどがとても参考になります。） ・男性用の個室トイレは女性用個室トイレより大きくした方がよい。男性の方が身体が大きい為。（一緒に活動している方で横に大きい方もいて、トイレが狭くて困っていると言っていたので）
4	50 歳代	・カフェ、食堂
5	40 歳代	・あちこちから人が来ると思うので駐輪・駐車スペースの確保。こども園・小学校・中学校がそばにあるので、文京通りが防犯に強い通りとなって欲しいです。
6	60 歳代	・図書の実、喫茶コーナーの設置
7	60 歳代	・一般利用も考慮し、高齢者、障害者等に配慮したユニバーサルデザインに基づく施設(上履きなど履き替える必要のない施設)の建設を希望します。 ・一般用研修室、パソコン研修室、ホール
8	40 歳代	駐車場の確保をお願いします。開放感があり明るく、使用しやすくおしゃれで素敵な建物になって欲しいと思います。街灯も明るいものを多く設置して下さい。期待しています。
9	70 歳代以上	現在 実花町会は実花公民館と密接なつながりをもって年間行事を執り行っています。とりわけ「サマーコンサート」「納涼盆踊り」「私の作品展」「高齢者ふれあい元気事業/新春寄席」などは実花公民館なくしては実行不可能です。また、町会員に配布する広報紙等の印刷業務についても現総合教育センターまで都度出向くことは不可能です。現在の実花公民館機能が全て無くなる場合、実花町会も存続が難しくなります。
10	60 歳代	・学習スペースが無いところがほとんどですが、もっと広いスペースをとった学習スペースにしてほしいです。現在のものは、ぎちぎちの学校や塾の学習机レベルの狭さです。もっとゆったりした図書館に来たという感じのものにしてほしいです。 ・図書館の本をもっと充実させて欲しい。残念ながら、23区のひとつの区の図書館の蔵書数にも及びません。
11	60 歳代	・それぞれの町会が会館を持っているのは市内で東習志野だけのようです。その他公民館や図書館など、大人 特にシルバー世代には居場所が選択できるほどあります。できたら、子ども会議を開くなど小学生や中学生が、この地域に何が足りないか、どのような場所が欲しいか聞いて欲しいです。一意見としてはシルバーボランティアを講師に招き、寺子屋、ワークショップをすとか、大人も子どもも楽しめる広場になるとよいです。 ・子どもの居場所作り
12	50 歳代	運営が難しいことはわかっておりますが、民間委託する最大のデメリットは、次世代につなぐ継承すべきことがおざなりになることです。資金面で運営できることももちろん大切ですが、国や県にとって恒久的にみて一番大事なことは文化力です。よろしくお願いします。
13	70 歳代以上	・図書館にゆったりと座って本が読める椅子と場所。 ・カフェ等があると嬉しい。

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
14	70歳代以上	・せっかくのプラネタリウム施設を残して欲しい ・気楽に誰でも集える場になって欲しい ・運動や多種行事が出来る多目的室 ・ピアノがある音楽室
15	60歳代	・貸し出しのセルフ化。大久保図書館の様に
16	60歳代	・建物をバリアフリーで作ってほしい。段差の解消、手すりや視覚・聴覚障がいを持った人にも配慮が欲しい。例)京成線の駅トイレの表示が大きくてわかりやすい等 ・暑い日に、エアコンが効いていて水分補給ができる、休憩スペースがあったらいいと思います。
17	60歳代	・松並木前の道路が狭くて、東習志野体育館とこども園に出入りする車の通行で、すれ違いが困難な場合があります。道路の整備も必要かと思います。松の木も台風などで折れる危険があると思います、なんとかして欲しい。
18	60歳代	・ここへ移動するための交通支援 ・行かないでオンラインで予約できる仕組み ・コピーサービス
19	60歳代	・コミュニティセンター跡地にトイレ付の立体駐車場が欲しい。 ・保護司の仕事をしているので、面談室の様な小さい部屋が欲しい。
20	70歳代以上	・実花公民館を主に利用しています。説明会では、展示室などの対応を計画しているとのことでしたが、住んでいる近くの施設であり、複合化を検討とは、施設存続は、将来無くなるということでしょうか？
21	30歳代	・子どもに関わるサービスを提供してくれるもの、場所を希望します。
22	40歳代	・新たな公共施設を作るのは減多にない機会だと思います。 既存施設の利用者からの意見だけでなく、将来世代の活用を考慮し、若い世代が魅力に感じる施設となるような検討をお願いします。子育て世代が活用できる諸室や設備を望みます。
23	60歳代	・公共施設での陶芸室モデルとして、千葉市のハーモニープラザがあります。どうかよろしくお願い致します。 ・陶芸サークル活動が出来るスペースを希望します。現在 菊田公民館にて活動していますが、陶芸小屋は冷暖房無しで狭く劣悪な環境です。東習志野体育館前にある窯を利用して活動出する為にも、ぜひ陶芸スペースを希望
24	50歳代	・プラネタリウムを再び作ってほしいです。
25	40歳代	・駐車場の数が多いとありがたい。 ・楽器を搬入できるエレベーターの設置。 ・車から館内へ楽器等荷物の搬入場所の確保
26	30歳代	・図書館が広くなったら嬉しいです。プラッツのような図書館が近くにあったら嬉しい。
27	40歳代	・図書館が大久保みたいに広くなってくれたら嬉しいです。
28	30歳代	・船橋市の児童館のように、子どもが遊べるスペースをしっかりと設けてほしい。教育相談をしにくる子どもや保護者が話をしやすい優しい雰囲気センターにしてほしい。 ・カフェなど飲食系の場を設けてはどうか。東習志野地区は地域性が強いので。また、場所的に学校も近くにあるので、医療施設を設けてはどうか。怪我の際などに保護者は助かると思う。
29	40歳代	・夏休み特に8月が暑いので子どもの生活が心配です。 ・お弁当を食べれる部屋があり、勉強もできればとても有り難いです。 ・夏休みの子ども自習室
30	40歳代	・東習志野図書館はこれからも利用を続けたいと思います。場所も駅や学校から近いので変えないでほしいです。

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
31	50 歳代	・気軽に使える(小学生でも使えるよう)安価なカフェがほしい。 ・小さい子供から年配の方でも反射機能を鍛える為、ゲーム感覚で体験できるものがあったら面白い。例えば光ったところをタッチしていくものなど ・健康コーナーを設けて血圧をはかれたり、身長、体重が計れるようにする。ポイント制にして、隣接しているカフェで使えるようにする
32	19 歳以下	・コミュニティセンターの自習室とても助かってます。これからも利用したいです。よろしくお願いします！
33	40 歳代	・教育センターに教育相談でお世話になってますが、中が暗すぎて、より気分が滅入ります。内装や照明など明るくしていただきたいです。
34	40 歳代	・千葉市子ども交流館のような施設があったら嬉しい。
35	30 歳代	・未就学児が安心、安全で遊べるようなキッズスペースが出来ると嬉しいです。
36	40 歳代	・だいぶ前から教育センターの建物が限界なので、早く新しくしてあげて欲しいです。 ・長時間働く職員さん達にとって快適な環境”になると良いですね。そうする事で、心穏やかに市民と接することができるかと。
37	40 歳代	・楽器の練習ができる部屋があると嬉しいです。すでにあったら申し訳ありません。
38	60 歳代	・研修内容披露舞台
39	30 歳代	・近隣のファストフード店で働いています。試験前試験期間になると四中や習志野高校、実籾高校の生徒さんが勉強しにきます。正直言って迷惑です。ドリンク一杯で長時間席を占拠しているからです。あまりに騒いでひどい時は学校に連絡して先生に迎えにきてもらったことがあります。学校に自習スペースはないのでしょうか？それなら図書館や公民館などに中高生でも入りやすい空間を作るべきです。
40	50 歳代	・早く快適な環境をお願いします。
41	30 歳代	・(東習コミュ)1階しかおむつ替えスペースが無いので、増やして欲しい。トイレは、キレイで広くして欲しい。
42	30 歳代	・電子予約が使えるのは便利だが、正直使いにくい。検索しにくい。
43	30 歳代	・図書館の中に学習スペースを作って欲しい。図書館は静かにする場所だから。
44	40 歳代	・図書館の充実(CD や DVD の貸出など)
45	30 歳代	・実花公民館は外部の人の実花小への侵入などが容易な立地のため、防犯面が気になります。 ・図書館は、月曜休みなのを変えていただきたい。子供の振替休日などは月曜日が多く、利用したいときに休みなことが多いため。
46	40 歳代	・図書館の規模が小さすぎるので、もっと子供達が過ごせて、本をたくさん読めるような図書館を望みます。千葉市花見川図書館のような。
47	19 歳以下	・日替わりでキッチンカーとかでも良いので、飲食店があるといい(この辺は、あまり飲食店が少なく、本当に不便だと思います)
48	40 歳代	・図書館の本が少なく感じます。子供が興味を抱いた事についての書籍を探しに図書館へ行きますが、該当する書籍が無い事が多いです。
49	40 歳代	・友達と一緒に勉強できるスペースがあるといいなと思います。できれば、大声で話すのはダメだけど、勉強を教え合うくらいなら話してもいいような感じで。
50	40 歳代	・プラネタリウム
51	40 歳代	・親子で図書館を利用しています。学習スペースなども充実させていただけると、もっと子どもが活用出来るかなと思います。勉強の合間に新しい本に出会う、調べものをしながら勉強する、など。
52	40 歳代	・習志野市は公民館に個人の練習などに使える多目的室が少ないと感じていたののでぜひおねがいします。 ・ダンスの練習ができる鏡付き、音響設備ありの部屋楽器の練習ができる防音室
53	40 歳代	・図書館の蔵書数を増やしてほしい

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
54	40 歳代	・習志野市は音楽の町ですので、吹奏楽、合唱、ミュージカル、ピアノなどの楽器が演奏できる場所をもっと増やし、乳幼児から高齢者向けのイベント（リトミックや音楽療法など）をたくさん開催できると嬉しいです。 ・音楽系の発表会を開催できるように、ピアノを設置すること。
55	30 歳代	・放課後あそべるスペース 図書館
56	40 歳代	・図書館を大久保のように広く綺麗な施設にして欲しい。書籍も増やして欲しい。
57	40 歳代	・東習志野図書館から総合教育センターに向かう道路は対面通行できるものの、狭いことから途中の待避スペースですれ違いしなければなりません。スムーズに対面通行できるよう道路を拡幅して欲しいです。総合教育センターを同位置に建替えるのであれば、工事車両が頻繁に通行し、対面通行に支障を及ぼす可能性が考えられます。
58	30 歳代	・今は、年配の方の利用が多いように思いますが、佐倉の図書館の様に老若男女問わず集まれるような場所になるととてもいいと思います。小さなカフェ、キッズスペースなど…
59	19 歳以下	・プラッツ習志野の図書館みたいなたくさん本が読める場所や椅子が欲しい。東習志野図書館は高齢者や大人達がずっと新聞読んでて椅子が空かない。子供用のところは読む場所が少なくて床に座って読むしかない。
60	19 歳以下	・図書館における、子供の本を増やして欲しい。八千代市中央図書館の子供本スペースは素晴らしい。また、靴を脱がずに利用したい。
61	40 歳代	・子供たちが色々な遊びに触れるための道具及び企画(東部体育館にはない、昔の遊び～最新の遊びなど)。図書館の中に学習室がほしい。 ・AED の設置。 ・トイレに、立ってもオムツ替えができる設備。 ・地域のサークルやサロン情報提供及び、イベント開催案内スペース。 ・周辺地域の昔の写真と現在の写真を比較スペース。 ・歴史散策マップと貸し出し自転車。 ・売店(皆が頻繁に来る場所にするため。地域野菜中心)。
62	40 歳代	・ボールを使って遊べる公園が少ないので、広い公園を隣接してほしい
63	50 歳代	・総合教育センターの隣りにあるプラネタリウム館も含めて再整備し、千葉市の「きぼーる」のように人・金・物をここに集中してコスト低減を図ることを要望したいです。
64	40 歳代	・さらに住みやすい習志野市になることを楽しみにしています。 ・放課後ボランティア学習教室 ・安価なカフェ等市民が集まり安い場所 ・できることならプラネタリウムが復活すると嬉しいです！
65	50 歳代	・音楽室（ピアノ）
66	30 歳代	・もっと図書館を広くして、勉強もできるようにしたらどうか。 - 在宅勤務の人や学生も使えるといい。個室も作り予約して料金を払うシステムでもいい。 ・トイレは誰でも気軽に使えると助かる。
67	40 歳代	・駐車場スペース拡充
68	40 歳代	・電子図書館は予約してもお知らせなく、とても使いにくい。東習志野図書館は文教地区と言うのなら中心として整備をお願いしたい。
69	40 歳代	・学習スペースは、隣の人が気にならないよう前と両隣りに仕切りのついたタイプを希望します。 - また、習志野市は 70 周年のスローガンに「かなでよう」という素敵な言葉を取り入れています。楽器を奏でる人が多い音楽の街らしく、無料で楽器の練習ができる個別&グループ練習用の防音室を希望します。市民の演奏が上達すればウィーンのように「音楽のまち」を強く PR できるし、市の施設に無料の防音室があれば TV 取材も来るかも

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
		・図書館の充実。大久保のように学習漫画、歴史漫画、中高生用の本や雑誌、受験に向けた学校案内、DVDやCDの貸し出しなどを希望。長時間利用する時の為に持ち込みの飲食スペースと軽食がとれるカフェも希望します
70	50 歳代	・是非、地域のコミュニティの為に市民が集まるような施設を作って頂けたら特に近年、子供の遊ぶ場所が昔と比べると激減しています 将来を担う子供達のためにも安心して遊べるような施設そして少子化問題にも役に立つような施設を使って頂きたいと思っております。
71	60 歳代	・実花町会の実花公民館ありきで活動している所が大きいと思います。新年の寄席、総会資料印刷、サマーコンサート、盆踊り等々、公民館が移動してしまうと支障が出ると思います。全ての活動が無くなるのなら別ですが。そこがクリアにならないと不安しかありません。
72	50 歳代	・図書館は 大人と子どもと別々にしてほしい。 ・音楽室は 大久保とは違う 響きの良い部屋にほしい ・児童館のような 子どもたちが遊べるお部屋が欲しい ・自習室 あって助かっています。おしゃべりしながらできるスペースもあるととてもありがたい ・音楽室、調理室、図書室、和室
73	40 歳代	・小学生はボールを使わずに遊んでいても中高生や大人がサッカーをしています。犬をドッグランのように放す方もいます 。本気の野球練習をしてる親子もいます。コミュニティセンターのロビーや図書館ではうるさいと怒られます。暑い日は公園の水道で水風船をやってゴミはそのままです 。遊べる場所が増えると嬉しいです。 ・泉町にあったあづまこども会館のような子供が卓球をしたり遊べるようなスペースがほしいです。 ・外で遊びなさいと言われてもボールで遊べない公園ではゲームをする子供もいます
74	30 歳代	・改善を期待すること。東習志野小学校と総合福祉センターとの間の歩道の整備(地割れや隆起によって凸凹している部分が多く、子供も高齢者もつまづいて転倒する危険が考えられる)
75	40 歳代	・駐車場の有料化(1時間以上駐車は課金など)、東習志野図書館駐車場は長時間駐車する方がいるようで返却などに短期間使用で駐車ができないことがあり周辺店舗に駐車したり返却出来ないことがあるためため。
76	40 歳代	・実花公民館がなくなってしまうと不便になるので残念です
77	30 歳代	・現実花公民館にも子どもたち(未就学児含む)が気軽に利用できるスペースを残しておいてほしい
78	40 歳代	・以前、総合教育センターに子供の相談で電話をしたら、対応がとてもめんどくさそうで、教育センターは頼りにできず、とても困った事があります。
79	40 歳代	・プラネタリウムの再開。プラネタリウムの民営化は難しいでしょうか？
80	40 歳代	・総合教育センターの建て替えは理解したが、現施設の跡地をどう活用するのかは実花公民館以外不透明と感じた。すべての施設を統合教育センターに一本化するとどうなるのかももっと詳しく知りたいと感じた。(諸サークルの活動拠点はどうなるのか、延床面積的に書庫等は大きく減るが資料の廃棄を伴うのか、等デメリットに言及する部分が一切ないため)
81	40 歳代	・屋内プール施設が欲しい。・フリースペース。誰でも予約して借りられるレンタルスペース
82	40 歳代	・市内の西側から教育相談を利用しているため、駐車スペースの完備を希望します。 ・教育相談に訪れる子どもたちと、他の子どもたちが交わらなくても済む動線の確保もお願いできたらうれしく思います。

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
83	40 歳代	・仕方ないことなのですが、長年親しんだ実花公民館がなくなってしまうのは大変残念です。実花町会からだと高齢の方などは徒歩で東習志野コミュニティセンターや総合教育センターに行くのは遠いと思います。 公民館機能はなくなったとしても、実花公民館の場所は子どもが遊べたり、話し合いなどができるロビーなどは残していただきたいです。 決まったことかもしれませんが、できたら実花公民館の存続を望みます。
84	30 歳代	・実花地区から実花公民館が遠くなるため、実花公民館跡地にも町内会) 子供向けスペースを充分に残して欲しい。 ・移転する東習志野図書館へ、中央公民館と同等の機能/広さの自習室スペースを作って欲しい
85	40 歳代	・図書館に大人や子供たちが気兼ねなく通って勉強できるスペースがあるとありがたい。 ・子供達の習い事を、自宅近くの公民館などで通うことができたらいいなと思っていました。未就学児のリトミックなどがあるのは知っていますが、小学生が放課後に通えるような、習字、そろばんなどがあるとありがたい。
86	50 歳代	・私は今はまだ 50 代で仕事も現役でしておりますが、あと 10 年も働けば定年となり、公民館でサークル等の活動が出来るのを楽しみに今一生懸命働いております。足腰の弱って来る 70 代前後から、公民館の利用が増えると思います。今は車の運転もしていますが、65 歳で免許返納しようと思っているので、近くに公民館が無いと困ります。 私の周りの友人もほとんどが、同じ考えです。どうか、老後の楽しみを奪わないで下さい。
87	40 歳代	・ボール遊びの出来る公園や施設をつくってほしい
88	40 歳代	・自習室があると良いです 。凝った部屋とかではなく、長机を向かい合わせにして真ん中にパーティションだけあるような感じで。 ・軽食が食べられるようなカフェのような場所
89	19 歳以下	・塾に通っていないので、学校帰りに静かに勉強出来る場所が欲しい
90	50 歳代	・相談利用している者にとって、他の人の目が気になるので、専用の出入口があると助かります。 ・不特定多数の人たちが出入りする施設となると思うので、警備についてしっかりしてほしいです。
91	20 歳代	・かつてのプラネタリウム館がなくなってしまったのが残念でなりません。 再び同規模のプラネタリウムを整備するというのは導入費用、また将来負担を考えても難しいと思います。 そこで他の自治体でも導入しているような、教育センターでも学校でも使える低コストの移動式プラネタリウムについて、ご検討いただきたいです。 休日はイベントに、平日は理科学習や教育研修に、と幅広く活用ができるのではないのでしょうか。
92	40 歳代	・図書館の増館、充実を願います。
93	70 歳代以上	・常駐の職員が何をできるか？ ・町会が使えるスペースがほしい
94	70 歳代以上	・カフェテリアスペース
95	70 歳代以上	・資源物回収基地として東習志野コミュニティセンター駐車場をお借りしている。 今後も引続き使いたい。 ・少し広い部屋
96	70 歳代以上	・実花公民館はそのまま残してください。地域が遠くなるので。提示場は総合センターの方に。
97	70 歳代以上	・実花公民館の機能を実花公民館に残してほしい。歩いてくるのは実花地区から教育センターまで遠いので。8 丁目にも 1・6 丁目にもこのような機能のものが（図

	年代	望むサービス(機能)・その他自由記載
		書館とか公民館とか) ほしいです。 ・ 季節に応じた地域の歴史とかおすすめ観光スポットとか展示するような
98	70 歳代以上	・ 児童館(市で、ただ 1 つだったあづま会館) がなくなり、学校が終ってからの児童の居場所がないので、新たな施設に児童館を作してほしい。
99	60 歳代	・ 設計される前に完成鳥観図は見せてもらえないのか。 ・ 和室、調理室は複数作ってもらいたい。エレベーター高層建てにしてもらいたい。
100	60 歳代	・ 若い人や高齢者が互いに集える場にして欲しい。
101	70 歳代以上	・ 習志野の古代を P R して下さい。 ・ 1 階に 50 ～ 60 名の座席が用意出来るスペースがほしい。
102	70 歳代以上	・ 個人面接出来る小部屋。文教通りの整備。
103	70 歳代以上	・ 調理室、200 人位でのスペースを要す。文教通りの整備
104	70 歳代以上	・ バリアフリーを充実してほしい(2 階以上にも多目的トイレを)。多目的トイレの機能を充実してほしい。備品などの収納スペースを。 ・ 0A 機器の使用が多いのでコンセントの数を多めに、電話、TV コンセントも。
105	70 歳代以上	・ 何でもかんでも統廃合されると場所が遠くなって行くのが大変になる。習志野は各地区に公民館があって生涯学習というのが売りではなかったか！実花公民館はなくさないで下さい。
106	60 歳代	・ どのようなサービスを望むのか? というより、ここにあるから安心していつでもこれるという考えでした。この先、なくなるとちょっと遠くなり、今まで以上に遠のいてしまいます。できれば残してほしいです。年輩者が多くなっているのも難しいとは思いますが。 ・ 年金関係なく集まれるサービスがあると良いかもしれません。
107	70 歳代以上	・ 駅から遠く不便である。バス、地域バスなど交通機関が利用できるようにして欲しい。 ・ 休憩スペース。企画された講座やサークルがあり、安価で利用できる。高齢者が 1 人でも参加できる。

総合教育センター再整備についての地域住民説明会意見内容

1. 説明会開催日時・場所

	開催日時	開催場所	出席人数
1	令和6年5月11日(土) 10時～10時30分	東習志野コミュニティセンター	11名
2	令和6年5月11日(土) 13時30分～14時30分	実花公民館	11名
3	令和6年5月14日(火) 19時～20時	東習志野コミュニティセンター	16名
4	令和6年5月15日(水) 19時～19時30分	実花公民館	3名

2. 主な意見等

(1) 会場：東習志野コミュニティセンター

	意見等
1	実花公民館の場所について、地域での利用の可能性とは何か。どのように使うのか。
2	プラネタリウムは残すのか。
3	実花公民館と東習志野 CC の形や利用方法が違う。どちらかに統合するのか。
4	公民館はいろいろと講座があり、地域にとってとてもいい場所である。
5	場所は、まとまるより、行ける範囲にちょっとずつある方がよい。立ち寄って休憩できるコーナーを作してほしい。
6	子どもたちの行き場や遊び場、学童が自由に来られる場所にしてほしい。
7	施設の老朽化をどう考えるか。いつ建つのか。予算化されているのか。
8	市のホームページ等で案内してほしい。わかりやすくしてほしい。
9	老朽化しているところもあるので、もっと前倒してやることを検討してほしい。
10	複合化で今の場所から新しい場所に移り、実花公民館は郷土資料館になると聞いているが、東習志野 CC はどうなるのか。
11	地域での休憩所（真夏のクーリングシェルター機能、公園利用者のトイレ）とする等、活用できるものは活用してほしい。
12	社会福祉協議会の東習志野支部と実花支部からの要望を活かしてほしい。
13	物理的な再整備と、機能的な再整備は挙げられているが、そこを使う人にとっての利便性がないと、意味がない。
14	利用者からの需要や利便性をよく考えてほしい。駐車場にある防災倉庫の機能を残してほしい。有価物の回収にも使っている。必要不可欠な施設であり、地域が行政に協力して活動している拠点である。
15	CC と公民館はそれぞれ総務省と文科省の法令に基づく。公民館はアルコールが飲めない。CC は利用できるので、新年会や表彰会後パーティーがある。公民館と CC のどちらの機能を優先するのか。
16	50 年前の高度成長期の中で多く人を集めたいということで大きな施設を作った。今は今のニーズがある。土曜日に社会福祉協議会の心配ごと相談をやっている。大会議室を使っているが、小さな部屋もあるといい。保護司の活動で面接できる場所がほしい。市民の会も 10 人以下の場合も多い。社会貢献的なところも理解いただきたい。
17	臨時駐車場で毎週金曜日に有価物の回収をしている。倉庫を使っている。移動するのか、同じ場所に残すのか、考慮してほしい。
18	新しい施設は何階建てか。
19	既存施設 4,600 m ² 程度と聞いている。必要とされる面積の積算根拠には部屋の数や大きさが計算されているか。
20	教育と文化というコンセプトから、計画を立ててほしい。数字だけにとらわれないように。
21	駐車場の計画は、3 施設分を合体して、どのくらいの台数を想定しているか。
22	壊して建てている間の駐車場をどうするのか。場所がない。
23	習志野市のコンセプトは教育と文化である。プラネタリウムが閉鎖になった。地域は落胆している。復活できるか。スペースを確保していただければと思う。災害時の避難所の受け入れの機能も併せて作ってほしい。
24	交通量やアクセス、マラソン道路について、4 丁目など交差ができないところがある。工事によって一時的に交通量が増えることが考えられる。
25	松並木の道路が狭いので、しっかりと考えてほしい。
26	若い人たちや高校生の意見は聞き取っているのか。QR コードからアンケートもいいが、直接行って聞いてみてほしい。将来の行き場所になることを重視しないといけない。10 年後を見据えて取り組んでほしい。
27	建設場所は総セにこだわらず、隣の公園という発想もある。
28	自動車は 3 丁目に文教通りから入る。朝は特に交通量が多い。車通しがすれ違えない。高齢者は車を押すので、平面でない歩道ではなく車道を歩く。交通のことを徹底的に考えてほしい。学校が近い。コロナワクチン接種のときの交通状況が酷かった。

29	花壇の切れ目で対向車とすれ違っている。花壇が好きだが、生活道路として考えると、車道を整備することもある。
30	行政は一回決めたことをなかなか変えられない。せっかくやるのだから、今、こういう意見を取り入れて、それを踏まえた内容で再度報告してほしい。
31	アンケート結果を踏まえて基本構想を作してほしい。見せてほしい。
32	決める前にみんなの意見を聞いたのだから、取り入れて、こういうように作りましたと出してほしい。
33	東習志野 CC の跡地は何に使うのか。

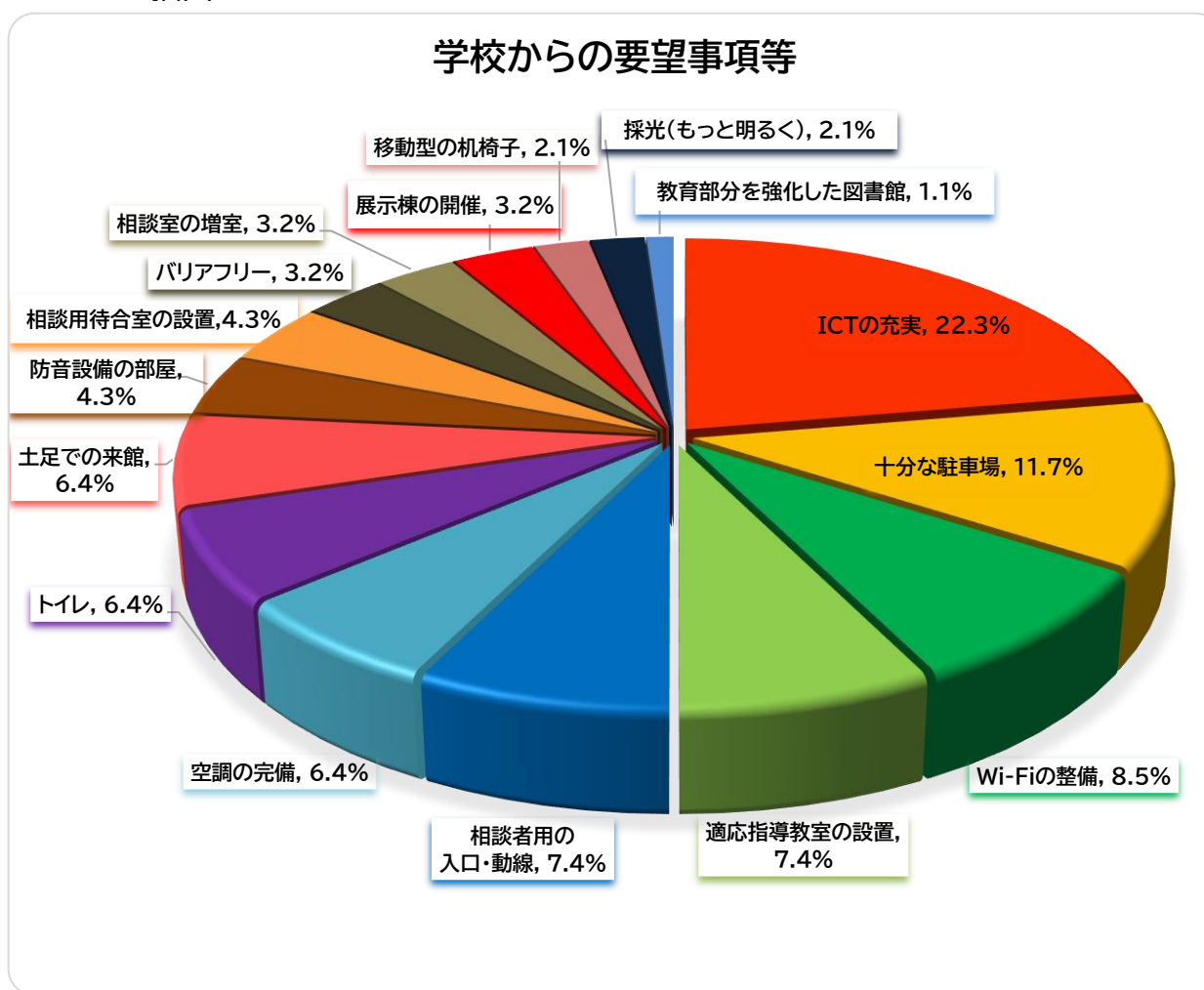
(2) 会場：実花公民館

	意見等
1	この建物がなくなると、町会活動ができなくなる。地元の町会は地元ないと活動ができない。新しい場所でやるように言われてもどうしていけばよいのか。
2	ここは資料館になるが、そんな所に人は来ない。もったいない。子どもやいろんな人が来られる場所がよい。
3	町会活動の例として、サマーコンサートや盆踊りではいろんな団体が控室等でこの建物に集まる。大きな行事だけではなく、各活動でこの建物を使っている。
4	実花公民館は歴史がある。周辺施設の老朽化の状況を知りたい。習志野高校も修理が必要である。
5	町会活動は、公民館の団体活動とは違って、離れた場所に移った調理室を借りることはできない。なぜ場所をここから移すのか。
6	東習志野地区はもとも自衛隊の土地だったところを環境整備した。実花小学校の開校時には体育館がなかった。自衛隊の補助金を活用して、1階に体育館、2階に公民館を整備した経緯がある。実花町会はこの場所で活動してきた。
7	公民館は市の施設である。文教施設の一環である。地域のものではない。
8	新しい施設の整備には賛成である。時代が変わればいろいろ変わってくる。8丁目町会には公共施設がない。8丁目町会館も町会に引き継がれている。実花町会の活動の問題は今回の再整備には関係はあっても、直接関係はない。町会で考えることではないか。実花公民館の場所だと、実花地区の人は集まっても、東習志野地区の人が活動するのに不便である。できたら総合教育センターに移転してもらいたい。
9	文教施設と公民館の考え方はまったく異なる。教育センターがダメになり、お金がかかるから統合するみたいに思える。そういうことを整理しながら進めてもらえれば、将来的には市民のためになると考える。
10	防災対策の考え方を取り入れることはどうか。地域のためになる。
11	実花公民館のサークル活動は、基本的に新しい施設に移ることになるのか。定期的な活動にここを使うことはできるのか。
12	交通手段をどのように考えているか。
13	郷土資料館にも駐車場は整備するか。どう使うのか。管理人を残してほしい。
14	現在、実花公民館の事務室にある印刷機を使用しており、再整備後も印刷機を残してほしい。
15	東習志野 CC と実花公民館で活動している団体の数がかなりある。どんな方向性か。部屋の予約については埋まる時間帯と空いている時間帯がある。
16	市内では、津田沼、大久保、東習志野と人口の多いところで、再整備をしている。東習志野は、相当規模の町である。東習志野は今後も現在の工場の動向により、新たな住居が立つ可能性もある。積極的に前向きに地域のことを考えて、計画に入れていただきたい。
17	実花町会として、1年を通して、お祭りやイベントを開催している。新しい構想の中で、公民館、体育館、各施設に事細かくアンケートを取っていただき、具体的に何ができる何ができないと実花町会と会話していただきたい。跡地の活用も検討いただきたい。
18	体育館はどうなるのか。
19	資料館は建物をそのまま使うのか。各部屋はその大きさのまま残すのか。
20	建物の全体の広さは決まっている。いろいろ地域の催し物をする中で、置き場所や準備する場所がほしい。
21	調理室で蕎麦打ちをしている。新しい施設にも調理室を揃えてほしい。
22	歴史資料展示室でも年数回程度の催しはやるのか。今の館長は元校長先生で、積極的に企画を出し、展示会に結構人が集まっている。地域をアピールしたい。気軽に入れるような形で続けてもらいたい。
23	若い世代や子どもたちに再整備にかけてどのような部分が必要なのかお聞きしたい。
24	東習志野に住んで約50年間経つ。実花小学校ができた時に子が通った。体育館がなかった。それでここができた。実花地域から実花公民館がなくなってしまう。なぜ東習志野に行かなければならないのか。ここで活動してほしい。
25	習志野市には資料館がない。ぜひ作ってほしい。市民大学で2年間市内の公民館をまわって、いろんな勉強会があった。他の地域の人は実花公民館の場所をわかってなかった。但し、ここに資料館を作って、人が集まるのか。東習志野の新しい施設に作ることも考えられるのではないのか。
26	再整備では地域活性化のために考えていただきたい。

総合教育センター再整備に向けた市内各校からの要望事項等について

【学校からの要望事項等】※施設に関するもののみ抽出

要望事項内容	意見数	意見の割合
ICTの充実 ・メディアルームの設置 ・オンライン研修の充実 ・ICT担当の増員 ・備え付けプロジェクター	21	22.3%
十分な駐車場	11	11.7%
Wi-Fiの整備	8	8.5%
適応指導教室の設置	7	7.4%
相談者用の入口・動線	7	7.4%
空調の完備	6	6.4%
トイレ ・洋式 ・多機能トイレ	6	6.4%
土足での来館	6	6.4%
防音設備の部屋	4	4.3%
相談用待合室の設置	4	4.3%
バリアフリー化	3	3.2%
相談室の増室	3	3.2%
展示棟の開催	3	3.2%
移動型の机椅子	2	2.1%
採光(もっと明るく)	2	2.1%
教育部分を強化した図書館	1	1.1%
合 計	94	100%



(仮称) 新総合教育センター再整備基本構想 (案)
令和7年〇月発行

発行：習志野市教育委員会

編集：総合教育センター

〒275-0001

千葉県 習志野市 東習志野 3丁目4番4号

電話 047-476-1715
